# NEC

# 投映型フルカラー液晶プロジェクタ MT1055J/MT1050J/MT850J

取扱説明書

# 

# ViewLight<sup>®</sup> MT1055/MT1050/MT850

はじめに

目

次

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報 技術装置です。 この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョ ン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- (1)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3)本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付き のことがありましたらご連絡ください。
- (4)本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、い かなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5)乱丁、落丁はお取り替えいたします。

このたびはNEC 液晶プロジェクタをお買いあげいただきありがとうございました。 ご使用の前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」 を最後までお読みください。

お読みになったあとは、「保証書」とともに、いつでも見られる所に大切に保存してく ださい。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお読みください。

(本書は、MT1055J, MT1050J, MT850J の共通説明書です。) MT1050JとMT850Jの外観は同じです。MT1055Jとはレンズ回りの形状が多少異 なります。

MT1055J, MT1050J, MT850J は日本国内向けモデルです。



絵表示について

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あ なたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を しています。その表示と意味は次のようになっています。 内容をよく理解してから本文をお読みください。

▲ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大け がをするなど人身事故の原因となります。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをした り周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。
	己号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。



はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

# 必ず守ってください



水場や水にぬれるような所には置かない 次のような水にぬれるようなおそれがある所では使用しないでください。またプロジェ クタの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。 雨天や降雪中、海岸や水辺で使用しない 風呂やシャワー室で使用しない 水ぬれ禁止 プロジェクタの上に花びん、植木鉢を置かない プロジェクタの上にコップ、化粧品、薬品を置かない 万一、プロジェクタの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラ グをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 次のようなところでは使用しない 次のようなところでは使用しないでください。火災・感電の原因となります。 ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所 暖房の近くや振動の多い所 湿気やほこりの多い場所 油煙や湿気の当たるような場所 調理台や加湿器のそば 天吊りの設置について 天吊りなどの特別な工事が必要な設置につきましては販売店にご相談ください。お客 様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。 プロジェクタのレンズをのぞかない プロジェクタのレンズをのぞかないでください。 レンズをのぞかない 動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様に はご注意ください。 内部に物をいれない プロジェクタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだ り、落し込んだりしないでください。 火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。 異物挿入禁止 万一、異物がプロジェクタ内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグ をコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。 キャビネットは絶対にあけない プロジェクタのキャビネットを外したり、開けたりしないでください。 また改造しないでください。火災・感電の原因となります。 分解禁止 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。 感電の原因になります。 ランプ交換は電源を切ってから ランプの交換は、電源を切り1分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセ



ントから抜き、約60分おいてから行ってください。 動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。 詳細は98~99ページをご覧ください。

⚠警告 はじめ 電源コードの取り扱いは大切に に 電源コードは大切に取り扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因とな ります。 コードの上に重いものをのせない コードをプロジェクタの下敷きにしない コードの上を敷物などで覆わない 目 コードを傷つけない、加工しない 次 コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない コードを加熱しない 添付されているもの以外の電源コードは使用しない 接続とセッティング 電源コードが傷んだら(芯線の露出・断線など)販売店に交換をご依頼ください。 故障したときは電源プラグを抜く



煙が出ている、変なにおいや音がする場合やプロジェクタを落したり、キャビネット を破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災・感電の原因となります。 販売店へ修理をご依頼ください。

通風孔をふさがない メニュー プロジェクタの通風孔をふさがないでください。またプロジェクタの下に紙や布など の柔らかい物を置かないでください。 火災の原因となることがあります。 操 プロジェクタを設置する場所は周囲から適当な空間(目安として10cm以上)あけて 作 ください。 ビュ 移動するときは電源コードを抜く 移動させる場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続 L 電源プラグを ケーブルを外したことを確認の上、行ってください。 ワを使う コンセントから抜く 機器のアースは確実にとってください 本機の電源プラグはアースつき2芯プラグです。機器の安全確保のため、機器のアー お スは確実にとってご使用ください。詳細は33ページをご覧ください。 知 らせとお コンセントのアース端子 願 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く 11



長期間、プロジェクタをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセ ントから抜いてください。

基

本操作

▲注意	
ぬれた手で電源プラグに触	虫れない
ぬれた手は危険	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがありま す。
動作中にレンズキャップを	eしない
$\bigcirc$	動作中にレンズにふたをしないでください。ふたの部分が高温になり溶けることがあ ります。 動作中にレンズの前に金魚鉢、凸レンズ(虫眼鏡)などを置かないでください。火災 の原因になることがあります。
電池の取り扱いについて	
	電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることが あります。
$\bigcirc$	電池をショート、分解、火に入れたりしない 指定以外の電池は使用しない 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない 電池を入れるときは、極性(+と - の向き)に注意し、表示通りに入れる ボタン電池は幼児の手の届かないところに保管する
お手入れの際は電源コート	<sup>×</sup> を抜く
電源プラグを 日子 コンセントから抜く	お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
点検・工事について	
▶ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	1年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。プロジェクタの内部 にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあり ます。 特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の掃除費用に つきましては販売店などにご相談ください。
レーザーポインタのレーサ	デー光源をのぞかない
レーザー光源を のぞかない	レーザーポインタのレーザー光源をのぞき込まないでください。また、レーザー光を 人に向けないでください。 レーザー光が目に当たると目を痛める原因となることがあります。 特にお子様にはご注意ください。
持ち運びのときレンズ部分	うに手をかけない
$\bigcirc$	プロジェクタを持ち運ぶとき、レンズ部分に手をかけないでください。ズームリング またはフォーカスリングが回転して指をけがする恐れがあります。

目

次

接続とセッティング

基

本操作

メニュー

操作

ビュー

ワを使う

お

知

らせとお

願い

お願い

性能確保のため、次の点にご留意ください。

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください 動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わっ て内部の部品がいたみ、故障の原因となります。 振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください 高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。

スクリーンへの外光対策をしてください スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。 外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。

持ち運びについて

本体側面のキャリングハンドルを持って運んでください。その際、レンズに傷が付かないように必ずレ ンズキャップを取り付けてください。また、プロジェクタ本体には強い衝撃を与えないでください。

投写レンズ面は素手でさわらないでください 投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手をふれな いでください。また、本機を使用されないときは、添付のレンズキャップをかぶせておいてください。

スクリーンについて ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。 スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

廃棄について 本体廃棄の際は、お買いあげの販売店または、自治体にお問い合わせください。

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 機器が故障する恐れがあります。

砂時計アイコンが出ているとき 「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージ が出ます。) 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき) アフタークーリング(POWERボタンOFF後の1分間ファン回転)終了直後 POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき 次

目

ご使用の前に	3
必ず守ってください	4
本誌の説明について	10
特 長	11
梱包品の確認	12
本体各部のはたらき	13
プロジェクタを移動するとき	13
盗難防止用ロックについて	13
レンズキャップの取り付けかた	14
本体操作部	15
入出力端子部	16
コントロール端子部・ビューワ部	17
リモコン各部のはたらき	18
電池の入れかた	20
リモコンの有効範囲	20
レーザーポインタの使いかた	21
プロジェクタをワイヤードリモコンで操作する…	21
リモコンでパソコンを操作する	22
パソコンとの接続	22
プロジェクタモードとパソコンモードの切り換えかた	23

## 接続とセッティング---

セッティングの手順24
投写距離と画面サイズ25
(1.スクリーンとプロジェクタを置く)
接  続
(2.パソコンやビデオデッキなどプロジェクタで映す機器を接続する)
PC98-NXシリーズ、DOS/V、IBM PC/AT互換機の
パソコンとの接続27
PC-9800シリーズのパソコンとの接続28
(ディスプレイ端子がミニD-Sub 15ピンと異なる機種)
Macintoshのパソコンとの接続29
RGBモニタとの接続30
DVDプレーヤのYCbCr出力端子との接続31
ビデオ機器や書画カメラとの接続32
電源について
(3.電源コードを接続し電源を入れる)
1.電源コード(添付)を接続する
2.プロジェクタ電源の入 / 切34
電源を入れたときスタート画面が表示された場合35

投写画面の調整	36
(4.投写画面を調整する)	
プロジェクタ角度調整のしかた	37
パソコンの投写画面がうまく映らない場合	39

•基本操作 —

入力の選択	40
画像を自動調整する	40
音量の調整	41
画像と音声を消去する	41
プロジェクタの操作説明を見る	41
ポインタを表示 / 非表示 / 移動する	42
画像の拡大と移動	42
投写画面の上下方向の台形歪みを調整する.	43
動画を静止画にする	43

# 🗕 メニュー操作 -

メニュー機能を使う前に	44
オンスクリーンメニューの基本操作	44
メニュー選択のしかた	44
設定・調整のしかた	46
オンスクリーンメニュー一覧	48
入力選択	
入力信号の選択	
ビューワツールバーの名称とはたらき	50
映像調整・音量調整	
映像の調整	
音量の調整	52
画像調整	
上下方向台形歪みの調整	53
色温度の調整	53
ランプモードの選択	53
ガンマ補正の選択	54
表示モードの選択	54
ノイズを低減する	55
カラーマトリクスの選択	55
ホワイトバランスの調整	55
画像の表示位置と周波数の調整	56
アドバンスド・アキュブレンドの選択	57
映像フィルタの設定	57
調整データのリセット	58

メ	_	ュ	_	設	定
---	---	---	---	---	---

<b>志テさせるメニューモードの</b> 澤切	50
ベーシックメニューを始生する	
、	
クーユーの衣小古品を送扒 ポインタの種類を選切	01
小1 ノタの権利を選択	01
	01
百里祠 空衣示のON / OII	62
	62
メニューの表示時间の選択	62
セットアップ	
プロジェクタの投写方法を選択	63
無信号時の背景色を選択	63
マウスの設定	64
ビューワ機能を設定する	64
キャプチャの画像圧縮度を設定する	65
信号モードの選択	66
画像の自動調整	67
自動で立ち上げる	67
RGB入力端子無信号時に電源を切る	68
電源を切るとき確認表示を出す	
台形補正データを保存する	69
冷却ファンを高速回転させる	69
内蔵スピーカの音声を消す	69
ういプ使田時間をクリアする	70
	70
りてコン文元即の送バーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	70
	71
AGB山川への八川姉丁を設定する	1
通日述反の設定	12
初期八月の設定	12
ツールの機能	
キャプチャ機能	73
PCファイルを映す	73
バックグラウンドロゴ変更のしかた	75
チョークボードの選択	76
ヘルプ	
ヘルプを見る	77
λ 力信号情報と機器情報を見る	78
ランプ残量/ランプ使用時間の表示について	70
USBマリスの使いかた	
USBマウスの接続	79
USBマウスでメニューを操作する	79
マウスカーソルの表示と非表示について	79
メニューの表示と非表示について	79
調登・設正衣示の探作について	
フョーフゕードの使いかた	0 U

# ―― ビューワを使う―

ビューワを使う前に
こんなことができます82
ビューワで映るようにするには82
フラッシュメモリカードの出し入れ84
添付ソフトウェアのインストール
インストールをする85
添付ソフトウェアの内容85
添付ソフトウェアの起動86
ビューワ専用ソフトウエア
[ PC Card Viewer Utility 1.0 ]86
PowerPoint変換ソフトウェア
[ PC Card Viewer PPT Converter 1.0 ]86
ビューワを使う
リモコンで直接スライドを映す87
ビューワツールバーを使って操作する89
ビューワツールバーを使ってスライドを映す89
自動再生でスライドを切り換える
手動再生でスライドを切り換える
プロジェクタの表示画像をキャプチャ(保存)する
表示画像をフラッシュメモリカードに保存する92
キャプチャされた画像を見る
キャプチャされた画像を削除する
キャプチャされた画像をパソコンで削除・保存する
デジタルカメラで撮影した画像を見る
ファイル選択のしかた96

# お知らせとお願い。

#### 性能維持

ランプ交換のしかた98
フィルタの清掃と交換100
インジケータ( LED )表示一覧表101
温度プロテクタについて101
故障かな?と思ったら102
お手入れについて103
仕 様104
付 録
オンスクリーンメニューの工場出荷時の状態105
投写距離と画面サイズ一覧106
対応解像度一覧108
RGB INPUT端子のピン配列と信号名109
外観図110
関連商品112
保証と修理サービス(必ずお読みください)113
ViewLight CLUB 安心サポートシステム裏表紙

目

説明書に記載の本体やリモコンの操作ボタン名とメニュー項目名の区別

説明文中に MENU ボタンや [機器設定]など操作ボタン名称やメニューの名称にカッコを付けています。 ……プロジェクタ本体やリモコンの操作ボタンを表しています。

[].....メニュー表示の項目名や調整・設定名を表しています。



説明の記載例のため実 際の動作とは異なりま す。



本書は主にリモコンのボタンで説明しています。プロジェクタ本体とリモコンの同じボタン名称は同じ働きをしますが、本体のボタンがリモコンの動作と異なる場合は本体のマークを表記します。

また、市販のUSBマウスでの本機の操作説明はUSBマウスマークを表記しています。





市販のUSBマウスのマーク



本体の ENTER、 CANCEL、 SELECT ▼▲◀▶ ボタンとリモコンの L-CLICK/ENTER、 R-CLICK/CANCEL、マウス / SELECT ▼▲◀▶ のボタンは、プロジェクタを操作する場合は同じ動作 をします。但し、本体のボタンはプロジェクタ専用の操作ボタンとなります。(パソコンのマウス機能は動作 しません。)

#### 説明書に記載のマーク表示と意味

下記の入力信号マークがついている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。

A7B RGBRGB信号入力時に動作します。	♪ファ コンテーネントコンポーネント信号入力時に動作します。
ピテォビデオ信号入力時に動作します。	<u>^?</u> ,Sビデオ信号入力時に動作します。
<u> ビュー</u> ワ入力時に動作します。	表示無し本機の可能入力信号の全てに動作します。

この記載例ではビデオ、S-ビデオ、コンポーネント入力選択時に設定でき、RGB入力選択時には設定できません。(メニューの選択項目は白文字になります。)

ノイズを低減する【ノイズリダクション
映像のざらつきや色彩の濁りの原因となるノイズを低減させます。
マウス / SELECT  ◀ / ▶ ボタンで目的の設定を選択します。
ノイズリダクション ②凶
●オフ ○弱 ○中 ○強
● オフ…ノイズリダクションを切ります。
<ul> <li>● 弱</li> <li>● 中</li> <li>卸</li> <li>から選択します。</li> </ul>

アナログRGB出力のDOS/V対応機やMacintoshなど他社 パソコン入力信号も自動調整。(調整しきれない機器もあり ます。)

#### アドバンスド・アキュブレンド機能により U-XGAまでの解像度に対応

MT1055J/MT1050JはXGA(1024×768ドット) MT850JはSVGA(800×600ドット)にフル対応、 NEC独自のアドバンスド・アキュブレンド機能により U-XGA(1600×1200ドット)の入力信号までカバー。

#### ズームレンズ(マニュアル)搭載で、画面サ イズが30~300型間で自由に選択可能 フロント、リア、デスク、天吊りの各設置状態に対応します。

動画もきれいに再生できるコンポーネント 入力に対応

RGB入力端子に別売のコンポーネントビデオ接続ケーブル (型名 VL-CA03V)を接続すると、自動判別機能によりコ ンポーネント信号に自動切り換え。DVDやハイビジョン放 送など16:9のワイドサイズ映像もクリアなデジタル映像 で再生(アドバンスド・アキュブレンド機能により表示可 能)。

#### ガンマ補正機能

映画などのビデオ映像の暗いシーンも鮮明に再現する「ナ チュラル1」、「ナチュラル2」の設定ができます。

マイクロレンズアレイ(MLA)付液晶パネル マイクロレンズアレイ付液晶パネルの採用により、高輝度 を実現。(MT1055Jのみ)

#### わかりやすいメニューとオンラインヘルプ でらくらく調整

各種設定は、パソコンライクでわかりやすいプルダウンメ ニュー。アドバンストメニューとよく使う機能だけを表示 させるベーシックメニューの2モードメニュー。いつでも 操作説明が見られるオンラインヘルプのヒューマンインタ ーフェース。

#### プロジェクタに必須の台形歪補正には上下 方向を採用

設置時に画面が台形になった場合、リモコン(メニュー) を使って台形補正ができる上下方向台形歪補正機能を搭載。

#### プロジェクタだけでプレゼンテーションが できるビューワ搭載

フラッシュメモリカードに記録したプレゼンテーション資料(パソコンで作成)、デジタルカメラで撮影した画像のメ モリカード再生\*など、その場にパソコンが無くてもプレゼ ンテーションが行えます。

(\*再生できないメモリカードもあります。)

#### プレゼンテーションに威力を発揮する様々 な機能を搭載

部分拡大のデジタルズーム機能、数種類の矢印カーソルを 用意したポインタ機能、ピンポイントで説明個所を示すレ ーザーポインタ付リモコン。

市販のUSB対応マウスで本機のメニュー操作や画面に簡単 な図が書けるUSB対応端子付。

(\*USBマウスによっては使用できないものもあります)

リモコンからパソコンのマウス操作ができるマウス端子付。

#### 最新ユーティリティをホームページ上で 常時提供 速はいるトの見知び、ジョンをホームページトで提供

添付ソフトの最新バージョンをホームページ上で提供。 常に最新のバージョンをお使いいただけます。

http://www.nevt.co.jp/

\* IBM, ATは米国International Business Machines, Corporation.の登録商標です。

\* Macintoshは米国Apple Computer Inc.の商標です。

\* Microsoft, Windows, PowerPointは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

\*その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

アドバンスド・アキュブレンドについて

アドバンスド・アキュブレンドとは、パソコンの出力信号のドット数とプロジェクタの液晶パネルのドット数が一致しない場合(MT1050Jの例:パソコン出力が1280×1024ドット、プロジェクタが1024×768ドット)や拡大表示する場合に、NEC独自のデジタル補間技術を用いて、より見やすい状態で解像度を変換し表示する技術です。

従来方式では、単純に間引いたり二度書きしているだけでしたので、表の罫線が数本完全に消えてしまう・斜め線がギザギザになってしまうなど見づらい点があ りましたが、アドバンスド・アキュプレンドにより、そのような点が解消・軽減されました。 はじめに

目

次

願い

### 梱包品の確認

梱包品の内容をご確認ください。万一、添付品などが不足している場合はお買いあげの販売店にご連絡ください。





13



#### レンズキャップの取り付けかた

図の様にレンズキャップの穴に 通します。



(1)添付のレンズキャップ用ヒモを (2)添付のプッシュリベットで本体背面にあるレンズキャップ用 ヒモ固定用穴に差込みます。





- POWER ON / STAND BY ボタン 本機の電源を入 / 切(スタンバイ状態)します。 電源を切るときは、2秒以上押してください。
- STATUS インジケータ 光源ランプの交換時期がきたり、本機をエコモードで使 用しているとき、また本機に異常が発生したときに、点 灯/点滅します。
   詳しくは101ページ「インジケータ(LED)表示一覧 表」をご覧ください。
- **3** POWER インジケータ
   電源が入っているときは緑色に点灯します。
   電源が切れている(スタンバイ状態)ときはオレンジ色
   に点灯します。
   詳しくは34ページ「プロジェクタ電源の入/切」をご覧ください。
- **4** SOURCE ボタン RGB 1、RGB 2、ビデオ、Sビデオ、ビューワの入力を 切り換えます。 押すごとに
   RGB 1 RGB 2 ビデオ Sビデオ ビューワー
  - と切り換わります。 入力されていない信号は飛び越します。
- **5** AUTO ADJUST ボタン 映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整しま す。(*38ページ参照*)

6 ENTER ボタン メニューを表示しているときは、項目を決定します。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定 値を確定してメニュー表示に戻ります。

#### 7 CANCEL ボタン メニューを表示しているときは、メニューを閉じます。 各種調整・設定画面を表示しているときは、調整・設定 値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻りま す。

- 8 SELECT ▼▲ ◀ ► / 音量調整ボタン
   メニューを表示しているときは、設定・調整したい項目
   を選択します。
   ポインタを表示しているときは、ポインタの移動や画面
   拡大の表示位置の調整に使います。
   メニューやポインタなどを表示していないときは、
   ▼▲ ボタンで音量が変わります。
   また、ビューワ表示中は ◀ ► ボタンでスライドを切
   り換えたり、フォルダ/スライド一覧のカーソルを移動します。
   9 MENU ボタン
- MENO ホタン 各種設定・調整のメニューを表示します。

基

室本操作

メニュ

L

操作

ビュ

L

ワを使う

お知

らせとお

願い



RGB INPUT 1 または2端子に入力された信号を出力します。 パソコンのディスプレイや映像機器のモニタに接続します。 AUDIO 端子 (ステレオミニ) AUDIO INPUT端子に入力された音声を選択されている画像 表示と連動して出力します。パソコンまたは映像機器の音声入 力端子に接続します。出力の選択は(71ページ参照)

2 RGB INPUT 1 端子 (ミニD-Sub 15ピン) パソコン本体のアナログRGB出力や、DVDプレーヤなどのコ ンポーネント出力端子と接続します。 AUDIO 端子 (ステレオミニ) パソコンまたはビデオ機器の音声出力端子と接続します。

3 RGB INPUT 2 端子 (ミニD-Sub 15ピン) パソコン本体のアナログRGB出力や、DVDプレーヤなどのコ ンポーネント出力端子と接続します。 AUDIO 端子 (ステレオミニ) パソコンまたはビデオ機器の音声出力端子と接続します。

- **4** S-VIDEO INPUT 端子 (ミニDIN-4P) ビデオデッキなど映像機器のS映像出力端子と接続 します。
- 5 AUDIO INPUT 端子 (RCA-PHONO)
   映像機器の音声出力端子と接続します。モノラルの
   場合はL(MONO)端子に接続します。
- **6** VIDEO INPUT 端子 (RCA-PHONO) ビデオデッキなど映像機器の映像出力端子と接続し ます。

/ゼ

音声の接続について **4**のS-VIDEO INPUT端子と**6**のVIDEO INPUT端子に各々外部機器を接続すると**5**のAUDIO INPUT端子のL/MONO端子 がS-VIDEO用のモノラル音声入力端子に、R端子がVIDEO用のモノラル入力端子になります。 ビデオ入力時に内蔵スピーカからステレオで音声を出す場合は、VIDEO INPUT端子のみを使用し、S-VIDEO INPUT端子 に同時にケーブルを接続しないでください。



- PC CONTROL 端子 (ミニDIN-8P) パソコンで本機をコントロールするときに使用します。 (工場出荷時にキャップが付いています。)
- 2 MOUSE OUTPUT 端子 (ミニDIN-8P) パソコン本体のマウス入力と接続すると本機からパソ コンのマウス操作ができます。
- **3** REMOTE CONTROL INPUT 端子(ステレオミニ) リモコンをワイヤードで使用するとき添付のリモコン ケーブルをこの端子に接続します。

#### **4** USB 端子

市販のUSB対応のマウスでプロジェクタを操作する場合に接続します。 (マウス以外のUSB機器は接続しないでください。)

- **5** PCカードスロット フラッシュメモリカードをセットする所です。
- 6 PCカード取り出し ボタン フラッシュメモリカードを出すとき押します。
- 7 PC CARD ACCESS インジケータ フラッシュメモリカードへのアクセス (データの読み 込み または 書き込み)中に点灯します。

(作 メニュー 操作 ビュー ワを使う お知らせとお願い

リモコン各部のはたらき





- 1 リモコン送信部 リモコン信号を赤外線で送信するところです。
- 2 レーザー発光部 レーザーポインタの光を出すところです。
- 3 リモコン送信中ランプ 赤外線送信中は赤いランプが点灯します。
- **4** POWER ON ボタン スタンバイ時(POWERインジケータがオレンジ色に点灯)に本 機の電源を入れます。
- 5 POWER OFF ボタン 本機の電源を切ります(スタンバイ状態)。2秒以上押してください。
- **6** VIDEO ボタン ビデオ入力を選択します。
- **7** S-VIDEO ボタン Sビデオ入力を選択します。
- 8 RGB 1 ボタン RGB入力1(またはコンポーネント)を選択します。
- **9** RGB 2 ボタン RGB入力2(またはコンポーネント)を選択します。
- **10** AUTO ADJ. ボタン 映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整します。 (38ページ参照)
- **11** PJ ボタン マウス / SELECT ▼▲◀▶ ボタン、 R-CLICK/CANCEL ボタン、 L-CLICK/ENTER ボタンの動作をプロジェクタモー ドに切り換えます。プロジェクタモードのときは赤く点灯します。 もう一度押すとパソコンモードに戻ります。(23ページ参照)
- **12** LASER ボタン レーザーポインタが発光します。
  - **13** MENU ボタン 各種設定・調整のメニューを表示します。
  - 14 マウス / SELECT ▼▲◀▶ ボタン パソコンモードのとき……パソコンのマウスとして動作します。 (23ページ参照) プロジェクタモード(PJ ボタン 11 が赤く点灯)のとき…… メニュー操作やポインタ移動、MAGNIFY ボタンを使った画 面拡大時の表示位置調整に使います。

#### お知らせ

本リモコンは、同じボタンが1分以上押されたままになると、ボタン操作ができなくなります。これは省電力機能が働いてい るためで、故障ではありません。

この状態を解除するには、マウス / SELECT ▼▲◀▶ ボタン以外のボタンを押してください。



Apple社製Macintoshを使用している場合は、 右クリックと左クリックは同じ働きをします。





15 L-CLICK/ENTER ボタン パソコンモードのとき……マウスの左ボタンの動作をします。 プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、項 目を決定します。各種調整・設定画面を表示しているときは、調 整・設定値を確定してメニュー表示に戻ります。 **16** R-CLICK/CANCEL ボタン パソコンモードのとき……マウスの右ボタンの動作をします。 プロジェクタモードのとき……メニューを表示しているときは、メ ニューを閉じます。各種調整・設定画面を表示しているときは、調 整・設定値を調整・設定前の状態に戻してメニュー表示に戻ります。 **17** POINTER ボタン ポインタを表示します。画面拡大時にこのボタンを押すと表示位置 の調整ができます。(42ページ参照) **18** HELP ボタン ヘルプを表示します。(41ページ参照) 各種調整・設定画面を表示しているときは、選択している項目のへ ルプを表示します。 **19** KEYSTONE + / - ボタン 画面の台形歪みを調整します。(43ページ参照) **20** MAGNIFY + / - ボタン 画面の拡大・縮小(元に戻す)をします。(42ページ参照) **21** FREEZE ボタン 表示されている画像が静止画となります。もう一度押すと戻ります。 **22** PIC-MUTE ボタン 映像と音声を一時的に消します。もう一度押すと戻ります。 (メニュー表示中に押した場合は、映像と音声は消えますが、メニ ューは消えません。) **23** VOL. + / - ボタン 内蔵スピーカの音量を調整します。 **24** PC CARD ボタン ビューワを表示します。 **25** SLIDE + / - ボタン ビューワのスライド画面の切り換えや、フォルダ / スライド一覧表 示のカーソル送りに使います。(87ページ参照) 26 FOLDER LIST ボタン フラッシュメモリカードに保存されたフォルダー覧を表示します。 (87ページ参照) 27 SLIDE LIST ボタン

フラッシュメモリカードに保存されたスライド一覧を表示します。 (*87ページ参照*) **28** リモコンケーブル接続端子

添付のリモコンケーブルを接続するとワイヤードリモコンになりま す。( *21ページ参照* )

あ知らせ

マウス / SELECT ▼▲◀▶ ボタン、 R-CLICK/CANCEL ボタン、 L-CLICK/ENTER ボタンは通常パソコンモードになっていますが、 MENU ボタン、 POINTER ボタン、 HELP ボタン、 PC CARD ボタン、 FOLDER LIST ボタンを押すと、自動的にプロジェクタモードになります。その後、約10秒間ボタン操作をしないとパソコンモードに戻ります。(23ページ参照)

はじ

め

に

目

次

接続とセッティング

基本

操

ſĘ

メニュ

I

操

作

ビュ

Т

ワを使う

お

知

らせとお

願い



電池を交換するときは2本とも同じ種類の単三乾電池をお買い求めください。

#### リモコンの有効範囲

リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けてリモコンを操作して ください。あおよそ次の範囲内でリモコンの信号が受信できます。 リモコンをスクリーンに反射させて本体前面のリモコン受光部で受信 することもできます。 リモコン プロジェクタのリモコン受光部 「ロジェクタのリモコン受光部 (前から見た図]

有効範囲のイメージを表した図のため実際とは多少異なります。

#### お願しり

リモコン使用上のお願い 本体のリモコン受光部やリモコン送信部に明るい光 が当たっていたり、途中に障害物があって信号がさ えぎられていると動作しません。 このときはワイヤードでご使用ください。(21ペー ジ参照) 本体から約7m以内で本体のリモコン受光部に向け て操作してください。 リモコンの取扱について

リモコンを落としたり、誤った取り扱いはしないでください。 リモコンに水や液体をかけないでください。万一、濡れた場合 は、すぐにふき取ってください。

できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。 長期間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してくだ さい。



#### プロジェクタをワイヤードリモコンで操作する リモコンとプロジェクタ本体をリモコンケーブルで直接接続して操作します。 リモコンをプロジェクタに向けなくてもリモコン操作ができます。



基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

🖌 リモコンでパソコンを操作する

#### パソコンとの接続

パソコンとプロジェクタとを接続するとリモコンの一部のボタンがパソコンのマウス機能のボタンになります。プロジェクタの機能ボタンに戻すには PJ ボタンを使います。(23ページ参照)

(お) 願(い)
 接続の際は、パソコンの電源が切れていることをご確認ください。
 ケーブルは確実に差し込んでください。
 接続の種類、パソコンのOSなどによっては、接続後に設定の変更や再起動が必要な場合もあります。
 本機のUSB端子にマウスアダプタ(USB)を接続して使用することはできません。
 シリアルポート(IBM 9ピン)に接続して使用することはできません。

現在お使いのマウスをパソコンから外し、その端子に接続します。パソコンの端子のポート形式によりケーブルが異なります。 パソコンのマウス接続用端子につきましてはパソコンの説明書をご覧ください。



|お|知|ら|せ|

#### USBケーブルでの接続について

PC-98NXシリーズ、DOS/V対応機の場合、Windows 98/2000以外のOSではご使用になれません。 パソコンのUSBポート、本機のMOUSE OUTPUT端子からケーブルを抜いて再び差す際には、5秒以上おいてから差してく ださい。また、瞬間的な抜き差しを繰り返さないでください。パソコンが本機を正しく認識できないことがあります。 添付のUSBケーブルは本機専用です。他のUSB機器との接続については動作保証いたしておりません。



PJ ボタンを押すとボタンが赤く点灯して、マウス機能ボタンがプロジェクタのメニュー選択などで使うSELECT, CANCEL, ENTERボタンのはたらきに変わります。……プロジェクタモード

PJ ボタンが消えているときや再び押して消したときはマウス機能ボタンのはたらきになります。.....パソコンモード

マウス機能ボタン以外のボタンはプロジェクタ / パソコンモードには関係なくプロジェクタの操作ボタンになります。

PJ ボタンを押して10秒間ボタン操作をしないとランプが消えマウス機能ボタンになります。 MENU ボタン、 POINTER ボタン、 HELP ボタン、 PC CARD ボタン、 FOLDER LIST ボタン、 SLIDE LIST ボタンを押したときは自動的に PJ ボタンが点灯しマウス機能ボタンがプロジェクタモードになり ます。



接続とセッティング

セッティングの手順

プロジェクタはスクリーンに映像を映します。このため、スクリーンの位置決めをし、映像を出力する機器をプロジェクタに 接続する必要があります。



- 1 スクリーンとプロジェクタを置く(「投写距離と画面サイズ」25ページ参照) スクリーンの大きさはプロジェクタとスクリーンの距離に関係します。プロジェクタのレンズ面はスクリーンに向けて 置いてください。(詳しい投写距離と画面サイズ一覧は106ページをご覧ください。)
- 2 パソコンやビデオデッキなどをプロジェクタに接続する 迫力ある音声を聞くときは、パソコンやビデオデッキの音声出力をお手持ちのオーディオアンプと接続してください。

 PC98-NXシリーズ、DOS/V、IBM PC/AT互換機のパソコンとの接続 (27ページ参照)

 PC-9800シリーズのパソコンとの接続 (ディスブレイ端子がミニD-Sub 15ピンと異なる機種)(28ページ参照)

 Macintoshのパソコンとの接続 (29ページ参照)

 RGBモニタとの接続 (30ページ参照)

 DVDプレーヤのYCbCr出力端子との接続 (31ページ参照)

 ビデオ機器や書画カメラとの接続 (32ページ参照)

- 3 電源コードを接続しプロジェクタの電源を入れる(「電源について」33ページ参照) メニュー表示などの言語を選択する(ご購入後はじめて電源を入れたときのみ 35ページ参照)
- |4| 投写画面を調整する(「画面調整」36ページ参照) パソコンやビデオデッキなどの電源を入れ、スクリーンに映して画面の大きさとフォーカス(ピント)を調整します。

# 投写距離と画面サイズ

スクリーンとプロジェクタを置く 1

1 図を参照して画面の大きさとプロジェクタの置く位置を決めます。

使用するスクリーンとプロジェクタとの位置関係の目安は下図を参照してください。

【例】150型のスクリーンに投写したい場合は図より6.1m離して置きます。 (この位置で画面サイズは約135型~165型の調整が可能です)



|お|知|ら|せ|

投写距離およびスクリーンの設置高さはレンズの違いから形名(MT1055J, MT1050J, MT850J)によって多少異なりま す。またこの寸法は設計値のため実際の寸法とは±5%の誤差がでますが、ズームレンズで画面サイズを調整できますので目安 としてください。

常時設置をする場合は106ページの「付録・投写距離と画面サイズ一覧」を参照してください。

11

はじめ

に

目

#### 2スクリーンを置く高さを決めスクリーンを設置します。

【例2】天井の高さが240cmの場合は120~150型のスクリーンに映せることになります。



図はチルトフットを縮めてプロジェクタを水平にしたときの寸法です。なお、プロジェクタのチルトフットの調整により上に10°の調整ができます。(「プロジェクタ角度調整のしかた」37ページ参照) 投写角度を大きくすると投写画面が台形になります。このときは[台形補正]で調整してください。 (「上下方向台形歪みの調整」53ページ参照)

お知らせ

投写距離およびスクリーンの設置高さはレンズの違いから形名(MT1055J,MT1050J,MT850J)によって多少異なり ます。またこの寸法は設計値のため実際の寸法とは±5%の誤差がでますが、ズームレンズで画面サイズを調整できますの で目安としてください。

常時設置する場合は、106ページの「付録・投写距離と画面サイズ一覧」を参照してください。

<sup>【</sup>例1】150型のスクリーンに投写したい場合のスクリーンを設置する位置は、 図より、プロジェクタ底面からスクリーン上端までの高さが約221cmの位置が最適となります。



音声をヘッドホン端子と接続する場合

接続する前にパソコンの音量を低めに調整し、使用時にプロジェクタの音量調整とパソコンの音量の整合を取ってください。パソコンにミ ニジャックタイプの音声ライン出力端子がある場合は、その端子と接続することをおすすめします。

プロジェクタをパソコンから離れた場所で使用する場合

別売のマルチシンク10mケーブル(型名 VL-CA10MD)をご使用ください。また、信号減衰を補うために別売のRGB信号 分配器(型名 VL-DA102)の使用をおすすめします。

願

١J

PC-9800シリーズのパソコンとの接続 (ディスプレイ端子がミニD-Sub 15ピンと異なる機種)

パソコン側のアナログRGB出力端子がミニD-Sub15ピンでない場合はPC-9800シリーズの別売品が必要となります。

【ミニDIN 10ピンCRTインタフェースを持つ98NOTEシリーズの場合】



ディスプレイケーブルコネクタ変換アダプタPC-9821-K13(別売)

お知らせ

PC-9800シリーズノートパソコンの場合

PC-9821Nrシリーズ以降のノート型パソコンの場合、機種によってはミニD-Sub15ピンのアナログRGB出力端子を持つ ポートバー、またはファイルベースなどを接続する必要があります。

ミニDIN 10ピンCRTインタフェースを持つ98NOTEシリーズの場合は、ディスプレイインタフェース変換ケーブルPC-9821N-K06(別売)を使用してください。

PC-9800シリーズデスクトップパソコンの場合

D-Sub15ピンのPC-9800シリーズと接続する場合は、旧9800シリーズ用ディスプレイケーブルコネクタ変換アダプタ PC-9821-K13(別売)を使用してください。(H98sを含む) H98s以外のPC-H98シリーズを接続する場合はこの他、マルチシンクアダプタPC-H98-U03(別売)がさらに必要です。

# Macintoshのパソコンとの接続

Macintoshを接続する場合、プロジェクタに適したモードはVGA/SVGAモードの1024×768ドット(MT1055J/ MT1050J) / 800×600ドット(MT850J)の設定です。

Macintosh側がこのモードに対応している場合、Macintosh側の表示解像度をこの設定にすることを推奨します。 Macintoshの表示解像度の設定はパソコンの取扱説明書をお読みになるか、メーカーへお問い合わせください。



はじ

め

に

#### RGBモニタとの接続

ビデオ・S-ビデオ・ビューワを映しているときにRGB INPUT 1または RGB INPUT 2端子に接続しているパソコン画像を ディスプレイでモニタできます。このためミラーリング機能の無いパソコンを使っていてもパソコンが使えます。出力させる 端子は [ セットアップ ] [ ページ5 ] の [ RGB OUT端子 ] で選択します。( *71ページ参照* )

RGB OUTPUTのAUDIO端子の音声は[RGB OUT端子]の設定にかかわらず、現在映している画像の音声が出力されます。 RGB INPUT 1またはRGB INPUT 2端子にDVDプレーヤを接続している場合は、YCbCr端子付モニタに出力することが できます。





#### ビデオ機器や書画カメラとの接続

DVDプレーヤ、ビデオデッキ、テレビチューナなどのビデオ機器の映像を映します。市販のケーブルをご使用ください。 また、市販の書画カメラをVIDEO端子またはS-VIDEO端子に接続すると、会議場でのプレゼンテーションなど手もとの資料 を画面表示することができます。



[お|知|ら|せ|

ビデオ機器の音声をプロジェクタの内蔵スピーカから出す場合

S-VIDEO INPUT端子とVIDEO INPUT端子に各々外部機器を接続するとAUDIO INPUT端子のL/MONO端子がS-VIDEO用の モノラル音声入力端子に、R端子がVIDEO用のモノラル入力端子になります。

ビデオ入力時に内蔵スピーカからステレオで音声を出す場合は、VIDEO INPUT端子またはS-VIDEO INPUT端子のみを使用し、 VIDEO INPUT端子とS-VIDEO INPUT端子に同時にケーブルを接続しないでください。

3 電源コードを接続し電源を入れる

#### **1** 電源コード(添付)を接続する

プロジェクタのAC INとAC 100V アース付のコンセント(アース工事済み)と添付の電源コードで接続します。 電源コードを接続するとプロジェクタのPOWERインジケータがオレンジ色に点灯します(スタンバイ状態)。



#### お願(し)

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。 機器が故障する恐れがあります。

砂時計アイコンが出ているとき 「しばらくお待ちください」というメッセージが表示されているとき(電源を切るとこのメッセージ が出ます。) 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後(POWERインジケータがオレンジ色に点灯しないとき) アフタークーリング(POWERボタンOFF後の1分間ファン回転)終了直後 POWERインジケータとSTATUSインジケータが交互に一瞬点滅しているようなとき

また、 PC CARD ACCESS インジケータが点灯しているとき(ビューワ機能を使用中)に電源を切ったり、電源プラグを コンセントから抜くとフラッシュメモリカードが破損します。 はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビュー

ワを使う

お

知らせとお願

١J



#### 電源を入れたとき

電源ON後、ランプが安定して点灯するまで(3~5分)に映像がちらつく場合があります。これはランプの特性上発生する もので、故障ではありません。

ランプモードは「高輝度モード」「エコモード」の設定に関係なく、電源ON後は高輝度モードで起動します。エコモードに 設定している場合は、STATUSインジケータが3分間緑色に点滅した後、エコモードに切り換わります。

#### 電源が入らないとき

内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。

ランプの寿命がきた場合は電源が入りません。

STATUSインジケータが点滅(6秒点灯/6秒消灯)している場合はランプエラーで、ランプが点灯しません。1分以上待って再度電源を入れてください。

#### 電源を入れたときスタート画面が表示された場合

ご購入後、はじめて電源を入れたときはスタート画面が表示されます。以下の手順に従って、プロジェクタの表示言語を 選択してください。



本体のボタンで説明します。 (1) SELECT ボタンを押して緑色のカーソルを[日本語]に 合わせます。



(3) メニューを消すには CANCEL ボタンを押します。



これで、表示言語の選択が終わ りました。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い

## 投写画面の調整



準備:レンズキャップを外し、プロジェクタの電源を入れます。(34ページ参照) スクリーンに映し出されるまで約30秒かかります。(ランプ照度が安定するまで)




## お願(1)

チルトフットは、プロジェクタの角度調整をする以外の用途には使用しないでください。 チルトフット部分を持って運んだり壁にかけて使用するなどの誤った取り扱いをすると、機器が破損する恐れがあります。 4 パソコンと接続している場合で画面が切れていたり <sup>∧ヵ</sup> 限りが悪い場合表示解像度などを調整します。

AUTO ADJ. ボタンを押します。[ 🛐 ] アイコンが表示され、しば らくするとパソコンの画面の大きさなどがプロジェクタの投写画面にお さまるように自動調整されます。



【映りが悪い画像例】

【正常画像の例】



AUTO ADJ. ボタンで調整しても表示位置がずれていたり、画面に 縦じまがでたり映りが悪い場合は、手動で画像調整を行ってください。 (56,67ページ参照)

パソコンの投写映像がうまく映らない場合は39ページをご覧ください。

これでプロジェクタのセッティングが終わりました。

電源を切る場合は34ページの「電源を切るとき」をご覧ください。



## パソコンの投写画面がうまく映らない場合

パソコンを接続して投写する際の、ケーブル接続とパソコン起動の手順や、パソコン起動後の操作など、あらかじめ必要 な知識について説明します。うまく映らないという場合にチェックしてみてください。

パソコンの起動は.....

パソコンとプロジェクタを接続してからパソコンを起動してください。

特にノート型パソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されないことがあります。 【参考】プロジェクタのメニューの[ヘルプ] [情報]の水平同期周波数が「0KHz」表示の時は、パソコンから外部出 力信号が出ていません。(78ページ参照)

## パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノート型パソコンの場合、起動しても、外部出力信号を出力させるために更に操作が必要な場合があります。 (ノート型パソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません)

【参考】外部出力させる操作の例

- ・ PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機 (PC/AT 100%互換機)の場合:
  - |Fn|+-+「|F1|~|F12|+-のいずれか(機種によって異なります)」を押す。
- ・Nrシリーズ以降のPC-98ノートの場合:「サスペンドレジューム」スイッチを押す。

ノート型パソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノート型パソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。 多くの場合、ノート型パソコンの制約により同時表示(パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合)の際は、 周波数などが標準的規格に合った信号を出力できない場合があり、この際の外部出力信号が、プロジェクタで対応できる 範囲の信号から大きくはずれている場合、調整を行っても正常に表示がされない場合があります。 そのようなときはノート型パソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする(または液晶パネルを閉じると、こ のモードになる場合が多い)操作を行うと外部出力信号が標準的規格に合った信号になる場合があります。

## Macintoshを起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintoshおよびプロジェクタがサポートしている表示モード以外の設定を、ディップスイッチで設定した場合、表示が 乱れたり、なにも表示できなくなる場合があります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モード に設定し、Macintoshをリスタートしてください。その後表示可能なモードに変更して、再度リスタートさせてください。

## PowerBookとプロジェクタを同時に表示させる場合

PowerBookディスプレイの「ビデオミラーリング」を"切"にしないと外部出力を1024×768ドット/800×600ド ットに設定できないことがあります。

## Macintoshの投写画面からフォルダなどが切れている場合

以前に接続していたディスプレイがプロジェクタより高い解像度で使用し、フォルダなどが隅にあった場合は切れたり隠れたりします。このような場合はMacintoshのファインダー画面で「option」キーを押した状態で「ウインドウの整頓」 を選択してください。隠れたフォルダが画面内に移動します。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基

室本操作

基本操作

プロジェクタの電源が入っている状態でのボタン操作説明です。 電源のON/OFFは34ページ「プロジェクタ電源の入/切」をご覧ください。



表示位置がずれているとき(水平/垂直位置の調整) 縦帯状の明暗が出ているとき(クロック周波数の調整) 極端に色ズレやチラツキが出ているとき(位相、ビデオ帯域フィルタの調整)

画像によっては正しく表示されない場合や信号を切り換えたとき表示までに時間がかか る場合があります。このような場合は手動で画像調整を行ってください。(56,67ペ ージ参照)

RGB INPUT端子にコンポーネントを入力している場合は動作しません。

|お|知|ら|せ|

バックグラウンドについて

接続機器の電源が切れているときや入力信号がないときは「バックグラウンド」で選択されている画面(ブルーバック/ブ ラックバック/ロゴ)が映ります。

## パソコン接続時に画面が映らなくなったとき

「パワ-マネージメント」がONに設定されているとき、5分間RGB信号入力がないと自動的にスタンバイ状態になります。 パソコン接続時、画面に何も映らなくなったときは、パソコンのスクリーンセーバーかパワーマネージメント機能が働いて いる可能性もあります。



ポインタを表示 / 非表示 / 移動する 投写画面の説明したいところを指すときにポインタを使います。 <u>ポインタの使いかた</u> <u>ポインタの使いか</u> POINTER POINTERボタン SELECTボタン SELECTボタン ポインタを表示します。 もう一度押すと消えます。 ポインタが移動します。 ポインタの形状はメニューの[メニュー設定]の設定画面で選択できます。(61ページ参照) POINTER ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻ります。 PJ ボタンを押し 知ら /# てボタンを再び点灯させるとマウス / SELECT ▼▲ ◀ ▶ ボタンが動作します。(23ページ参照) 画像の拡大と移動 目的の部分を最大4倍まで拡大表示できます。 1 ポインタ表示を出す POINTER

2 拡大したい部分へポインタを移動する









押すごとに画像が拡大します。 ポインタが[ 🔍 ]に変わりポイ ンタの位置を中心に拡大します。



移動するときは..... SELECT ボタンで拡大画像が移動できます。







## 投写画面の上下方向の台形歪みを調整する

プロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なっていると台形の歪みが生じます。この歪み調整に使います。



台形歪補正値を保存しておくことができます。(69ページ参照) プロジェクタを水平な面に置いた状態で、 - 20度から + 40度までの範囲で台形補正できます。 ただし、本機の表示画素数より上の解像度の信号を表示した場合、補正可能範囲が狭くなることがあります。 台形補正表示は3秒間ボタン操作がないと閉じます。 [メニュー設定]の[台形補正バー]が非表示に設定されているときは表示が出ません。(62ページ参照)

## 動画を静止画にする

ビデオ映像などの動画を止めてじっくり見るときに使います。

FREEZE

静止画になります。 もう一度押すと動画に変わります。

FREEZE ボタンを押すと静止画メモリに記録した画像を映しますので動画はそのまま進みます。

はじめに

## メニュー機能を使う前に

プロジェクタの調整や設定項目はたくさんあります。目的の調整や設定がすばやくできるように目次を設けて、その中からし ぼりこんで探して行く方法をメニュー操作と呼び、画面上に表示しているメニューをオンスクリーンメニューと言います。 本機は2モードメニューです。

アドバンストメニュー ………全てのメニュー項目を表示します。

ベーシックメニュー …………お客様独自のメニュー項目を表示します。工場出荷時は基本的なメニュー項目が登録されてい ます。登録内容を変えるには、59ページ「ベーシックメニューを編集する」をご覧ください。

- オンスクリーンメニューの基本操作

メニュー操作の選択や確定などのしかたを説明しています。メニュー操作中わからなくなった場合にご覧ください。 オンスクリーンメニューの基本操作はベーシックメニュー(工場出荷時状態)で説明しています。



インターレース信号の動画を映しているときにオンスクリーンメニューを表示すると、画面が乱れる場合があります。



## 設定・調整のしかた

#### 【調整表示例】

【設定表示例1】

プルダウン選択

マウス / SELECT

表示します。

いくつも項目のある調整表示での項目の選択はマウス / SELECT / ボタンで行います。図は [ コントラスト ] が選択されています。

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで調整します。

[コントラスト]調整表示例では

項目の選択はマウス / SELECT /

押すごとにカーソルが次の項目に移ります。

/

L-CLICK/ENTER ボタンを押します。

マウス / SELECT ◀ ボタンを押し続けると映像が淡くなります (調整バーが短くなります)。

マウス / SELECT ▶ ボタンを押し続けると映像が濃くなります(調整バーが長くなります)。

マウス / SELECT ト ボタンを押すとプルダウンリストを

ボタンで内容を選択し

ボタンで行います。



カーソル 【設定表示例 1】 メニュー設定  $? \times$ メニューモード アドバンスト ▶ アドバンスト ベーシック ベーシックメニュー編集 日本語 表示言語 ₽ ポインタ ▷ ポインタ 1  $\mathbb{D}$ プルダウン選択 入力端子表示 ⊙表示 〇非表示 ダイレクトボタン ⊙表示 ○非表示 音量調整バ-台形補正バー ⊙表示 〇非表示 表示時間 手動  $\square$ 確定 取消

ラジオボタンの選択

どれか1つが選択できる設定がラジオボタン()です。 カーソルがラジオボタン選択の項目に移ると現在設定されてい る内容にカーソルが移動します。

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで目的の内容にカーソル を合わせると同時に()のラジオボタンが付きます。



ラジオボタン

お知らせ

MENU ボタンを押して10秒間操作をしないとパソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。 PJ ボタンを押 してボタンを点灯させるとプロジェクタモードになり再びメニュー操作ができます。(23ページ参照)



L-CLICK/ENTER ボタン……調整値/設定値を確定してメニュー表示に戻ります。

願 11



#### は調整表示や設定表示の内容を示します。



# はじめに

目

次

ł⊅

接続とセッティング

基本操

作

メニ

L

- 操作 │ ビューワを使う │ お

知

5

しせとお

願

L١

49

## 入力選択

✔ RGB1

RGB2 ビデオ

S - ビデオ

ビューワ

調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

> 入力信号の選択【RGB1/RGB2/ビデオ/S-ビデオ/ビューワ】 プロジェクタの入力端子を選択します。

現在選択されている入力端子には✓マークを表示します。 ビューワの使いかたは82ページをご覧ください。

- RGB1 RGB1 INPUT 端子に接続している機器の映像を映します。 RGB2 RGB1 INPUT 端子に接続している機器の映像を映します。 RGB1およびRGB2端子と接続しているコンポーネント入力信号 もRGBを選択してください。(66ページ参照)
- ビデオ VIDEO端子に接続している機器の映像を映します。
- S ビデオ S - VIDEO端子に接続している機器の映像を映します。
- ビューワ ビューワのスライドを映します。

✔ RGB1 RGB2 ビデオ S-ビデオ ビューワ



## ビューワツールバーの名称とはたらき

ビューワッールバーを表示するには、リモコンでは MENU ボタン、USBマ ウスでは右クリックボタンを押します。

|お|知|ら|せ|

[ビューワ]選択後の動作は[セットアップ]の設定画面の[ページ2]のビ ューワオプションで設定されている内容で動作します。(64ページ参照) ビューワで再生できる画像は、ビューワ専用ソフトウェア「PC Card Viewer Utility 1.0]で作成されたスライド(.idx)、本機でキャプチャした画像、デジ タルカメラで撮影された画像(対応フォーマットは JPEG, BMP)です。

ビューワツールバー



ビューワツールバーの選択 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンでカーソルを合わせ、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。

アイコンのはたらき ……

プレゼンテーションリモコンのボタンでの操作は、ビューワの使いかたをご覧ください。 リモコンから直接操作できます。



- 逆送り 再生画面 / スライド一覧 / フォルダー覧画面が前に戻ります。
  - 順送り 再生画面 / スライド一覧 / フォルダー覧画面が次に進みます。 ₽



|お|知|ら|せ

ビューワツールバーの表示中にメニューを表示させる場合 ビューワツールバー表示中に MENU ボタンを押すと、ビューワツールバー表示を閉じてメニューを表示します。再び

MENU ボタンを押すとビューワツールバー表示に戻ります。 ビューワの使用をやめるには、リモコンの直接入力か本体の SOURCE ボタンまたはメニューより他の入力を選んでく ださい。

11

## 映像調整·音量調整

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

映像の調整【明るさ・コントラスト・カラー・色相・シャープネス】 | ^^ RGB | ビデオ | Sビデオ | <sup>^</sup> ジボーネント 調整は目的の映像を映してから行ってください。現在の入力選択で調整できる項目を表示します。

RGB選択時 [明るさ][コントラスト]を表示します。

コンポーネント選択時 [明るさ][コントラスト][カラー][色相]を表示します。

ただし、色相の調整範囲は少し狭くなります。

ビデオ / S-ビデオ選択時 [明るさ][コントラスト][カラー][色相][シャープネス]を表示します。

【例 コントラスト選択】



│ 標準調整位置は緑色に変わります。 調整バーの長さが変わります。 映像調整項目はマウス / SELECT / で選択します。選択された項目は 明るくなります。

マウス/SELECT ◀/▶ ボタンで調整します。

明るさ	マウス / SELECT マウス / SELECT	<ul> <li>▶ ボタンを押すと明るくなります。</li> <li>◀ ボタンを押すと暗くなります。</li> </ul>	
コントラスト	マウス / SELECT マウス / SELECT	<ul> <li>ボタンを押すと映像が濃くなります。</li> <li>ボタンを押すと映像が淡くなります。</li> </ul>	
カラー	マウス / SELECT マウス / SELECT	<ul> <li>ボタンを押すと色が濃くなります。</li> <li>ボタンを押すと色が淡くなります。</li> </ul>	
色相	マウス / SELECT マウス / SELECT	<ul> <li>ボタンを押すと緑みがかります。</li> <li>ボタンを押すと赤みがかります。</li> </ul>	
シャープネス	マウス / SELECT ます。	<ul> <li>ボタンを押すとくっきりした映像にな</li> <li>ボタンを押すとそっきりした映像にな</li> </ul>	יט ד
	マワス / SELECT	◀ ホタンを押すと柔らかい映像になります	9.

音量の調整【音量】 RGB ビデオ Sビデオ コンボーネント

プロジェクタの内蔵スピーカの音量調整です。プロジェクタのAUDIO端子に接 続している音声入力の音量調整ができます。





調整バーの長さが変わります。

マウス / SELECT	◀ / ▶ ボタンで音量調整ができます。
マウス / SELECT	▶ ボタンを押すと音が大きくなります。
マウス / SELECT	◀ ボタンを押すと音が小さくなります。

工場出荷時は最小に設定されています。

音量調整バーは、 VOL. + / - ボタンで直接表示させることもできます。 (62ページ参照)

知/ら/せ

内蔵スピーカの音声について

RGB MONITOR OUTPUTのAUDIO端子に外部機器を接続した場合、内蔵スピーカの音声を自動で消す機能があります。 (69ページ参照) 調整するときは、目的のパソコンの画像やビデオデッキの映像をプロジェクタに映した状態で行ってください。 メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

画像調整

台形補正

◀

?×  上下方向台形歪みの調整【台形補正】

プロジェクタ設置時にプロジェクタとスクリーンが斜めに(上下方向)なって いると台形の歪みが生じます。この歪み調整に台形補正を使います。

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで左右が平行になるように調整します。





明るい画面になります。

ランプ寿命がのびます。

● エコモード ……ランプの輝度が約80%になります。

はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基

本操作

メニ

ב ו

操作

ビュ

L

ワを使う

お 知

らせとお

願 11 ガンマ補正

○ノーマル ⊙ナチュラル1 ○ナチュラル2

メニューの操作方法につきましては、45・46ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

本文中に RGB などのマークがついている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つもついていない 項目は本機の可能入力信号の全てに動作します。

#### ガンマ補正の選択【ガンマ補正】

映像の黒い部分の階調の選択です。これにより暗い部分も鮮明に表現します。

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで目的のガンマ補正を選択します。

● ノーマル ......標準的な設定です。

?×

- ナチュラル1.....自然な色あいを重視します。
   テレビ番組や一般的な映像ソースを見るのに適しています。
- ナチュラル2 ......信号の暗い部分が鮮明になります。
   映画を見るのに適しています。

	表示モードの 画面サイズの設定で	)選択【アスペクト】 す。	へカ ビデオ Sビデオ コンポーネント
アスペクト ⑦ ノーマル 〇ズーム 〇ワイドズーム 〇シネマ	マウス / SELECT	◀/▶ ボタンで目的0	)アスペクトを選択します。
ブーム	●ノーマル	…通常の画面サイズです サイズで映します。)	。(4:3の入力信号を4:3の画面
	<ul><li>●ズーム</li></ul>	…画面サイズを広げます 入力時、水平・垂直方「 映します。)	。(16:9のレターボックス信号 句を4:3の画面サイズに広げて
	⊙ワイドズーム	…水平振幅を拡げます。 水平方向を4:3の画ī	(16:9のスクイーズ信号入力時、 面サイズに拡げて映します。)
$ \begin{array}{c}                                     $	⊙シネマ	…垂直振幅を縮めます。 16:9の画面サイズに	(16:9のスクイーズ信号入力時、 □圧縮して映します。)

		はじ
Đ	ノイズを低減する【ノイズリダクション】 ビデオ [^カ ] パガー [^ ] 」 / ] パガーネント 映像のざらつきや色彩の濁りの原因となるノイズを低減させます。	めに
	?ウス / SELECT  ◀ / ▶ ボタンで目的の設定を選択します。	目
	●オフ…ノイズリダクションを切ります。 ●弱;	次
(	●中	接続-
	カラーマトリクスの選択【カラーマトリクス】 コンボーネント マトリクス選択とマトリクスタイプはマウス / SELECT / ボタンで選 択します。 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで内容を選択します。	とセッティング
カラーマトリクス マトリクス選択 ●HDTV OSDTV マトリクスタイプ ●B・Y/R・Y OCb/Cr OPb/Pr	マトリクス選択 ハイビジョン放送仕様かデジタル放送仕様のカラーマトリクスかの設定です。 入力信号のカラーマトリクスタイプを選択します。 <ul> <li>HDTV…ハイビジョン放送仕様のカラーマトリクスです。</li> <li>SDTV …デジタル放送仕様のカラーマトリクスです。</li> </ul>	基本操作
カラーマトリクス     ②区       マトリクス選択	マトリクスタイプ 映像複合信号をRGB信号に分離する形式の選択です。入力信号のカラーマトリ クスタイプに合わせます。 ● B-Y / R-YB-Y / R-Y のマトリクスタイプ	メニュー 操作
	● Cb / CrCb / Cr のマトリクスタイプ ● Pb / PrPb / Pr のマトリクスタイプ	ビュー
【例 コントラストGを選択】 ホワイトバランス ②区 明るさR d	ホワイトバランスの調整【ホワイトバランス】 信号の白レベルと黒レベルを調整して色再現性を最良にします。	ワを使う
明るさG 何 明るさB 何 コントラストR 何 コントラストG 「 コントラストB 「 コントラストB 「 」 本 た 日 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	ホワイトバランス調整項目はマウス/SELECT / で選択します。選択 された項目は明るくなります。 マウス/SELECT ◀/▶ ボタンで調整します。 [明るさR]·[明るさG]·[明るさB]で画像の黒色を調整します。 [コントラストR]·[コントラストG]·[コントラストB]で画像の白色を調整し ます。	お知らせとお願い
│ <sup>惊竿</sup> 祠登 <sup>11</sup> 星は緑巴に変わります。 調整バーの長さが変わります。		

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

本文中に RGB などのマークがついている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つもついていない 項目は本機の可能入力信号の全てに動作します。

## 画像の表示位置と周波数の調整【位置・周波数】

画面の表示位置とRGB信号の画素ズレを調整します。

RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(67ページ参照)

マウス / SELECT / ボタンで調整する項目を選択します。選択すると 調整バーが明るくなります。 マウス / SELECT ◀ / ► ボタンで調整します。

## 画面表示位置の調整 ATB RGB

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンを押して画面の中心に移動させます。 [水平]は画面が水平方向に移動します。[垂直]は画面が垂直方向に移動します。







## クロック周波数の調整 RGB

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンを押して画面の明るさが一定になる(明暗の縦帯が出なくなる)ところが最適な調整です。

位置・	周波数	?×
水平		
4		⊳
垂直		
4		$\triangleright$
クロッ	ク周波数	
•	1328	Þ
位相		
٩		$\triangleright$





## 位相の調整 RGB

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンを押して画面の色ズレ、ちらつきの最小に なるところが最適な調整です。



位置・周波数	?×
	Þ
垂直	Þ
クロック周波数	
▲ 1328	
•	Þ

## アドバンスド・アキュブレンドの選択【解像度】 <sup>^ヵ</sup>RGB

プロジェクタのRGB信号の表示画素数は、MT1055J/MT1050Jは1024× 768ドット、MT850Jは800×600ドットです。この表示画素数以外の表示 解像度を表示する際、文字や罫線の大きさなどが不均一になる場合があります。 アドバンスド・アキュブレンド機能で補正します。この機能のON / OFFの選択 です。

RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(67ページ参照)

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンでフルまたはリアルを選択します。

- ・フル……アドバンスド・アキュブレンド機能を入れます。
   投写中の信号(VGA, SVGA, XGA, SXGA, U-XGA)によらず、プロジェクタが自動的に拡大・縮小してフル画面で表示します。
- ・ リアル……アドバンスド・アキュブレンド機能を切ります。 投写中の信号解像度がプロジェクタの表示画素数より下の解像度 (MT1055J/MT1050JならVGA/SVGA、MT850JならVGAなど)の 場合、オリジナルサイズで縮小表示されます。

|お|知|ら|せ|

本機の表示画素数より上の解像度(MT1055J/MT1050JならSXGA/ U-XGA、MT850JならXGA/SXGA/U-XGA など)の信号を表示した場合は、 [リアル]を選択してもフル(表示画素数)で表示されます。

## 

映像のざらつきやジッター(文字などの微妙な揺れ)を低減させます。 工場設定では、あらかじめ信号毎に適した状態に設定されています。 信号によって、映像のざらつきやジッターが気になる場合に設定します。

RGB入力の場合、[自動調整]を設定していると白文字になり選択できません。 手動に切り換えてください。(67ページ参照)

#### マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで選択します。

● 動作 ......フィルタがかかります。
 ● 非動作 ......フィルタが切れます。

解像度	?×
⊙フル	○ リアル

ビデオ帯域フィルタ ?区

●動作 ○非動作

はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基

本操作

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

本文中に RGB などのマークがついている項目はマークに書かれた入力信号のみ動作します。マークが1つもついていない 項目は本機の可能入力信号の全てに動作します。

調整データのリセット【データリセット】

プロジェクタに記録された全調整・設定値または表示中の信号について調整した調整値を初期値に戻します。

マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで全データまたは表示中の信号を選択し、 マウス / SELECT / ボタンでカーソルを [確定]に合わせて L-CLICK/ENTER ボタンを押します。 リセットの動作中は ※ アイコンを表示します。

● 全データ………表示中以外の信号を含め、各信号ごとに調整・設定した全ての調整・設定値が工場設定値になります。

リセットされるデータ

[表示言語]・[通信速度]・[ランプ残量]・[ランプ使用時間]・

[機器使用時間]以外の全ての調整・設定値

(ランプ使用時間をクリアするには70ページをご覧ください)

●表示中の信号…表示中の信号について調整した調整値が工場設定値になりま

す。

リセットされるデータ

明るさ/コントラスト/カラー/色相/シャープネス/色温度/ ガンマ補正/アスペクト/ノイズリダクション/カラーマトリクス/ ホワイトバランス/水平位置/垂直位置/クロック周波数/位相/解像度/ ビデオ帯域フィルタ

取り止めるとき

マウス / SELECT / ボタンでカーソルを [取消]に合わせて L-CLICK/ENTER ボタンを押してください。 リモコンの R-CLICK/CANCEL ボタンでも取り消すことができます。

データリセット		?×
	工場設定に戻す	
○全データ	<ul> <li>表示中の信号</li> </ul>	
	確定	取消

メニュー設定

画面に表示させるメニューや入力端子表示、メニューの表示言語などの設定です。

		しじ
	表示させるメニューモードの選択 【メニューモード】 メニュー表示は、全てのメニュー項目を表示するアドバンストメニューとお	めに
メニュー設定     ②区       メニューモード     アドバンスト     アドバンス       ペーシックメニュー編集     ペーシック	客様独自に登録したメニュー項目のみを表示するベーシックメニューがあり ます。表示させたいメニューを選択します。 工場出荷時は基本的なメニュー項目を登録したベーシックメニューに設定し ています。登録内容を変えるには[ベーシックメニュー編集]を行ってくだ さい。	目次
表示言語     日本語     回       ポインタ     ト ポインタ 1     回       入力端子表示     ○表示     ○非表示       ダイレクトボタン     音量調整パー     ○表示     ○非表示       台形補正パー     ○表示     ○非表示       表示時間     自動10秒     回	<ol> <li>マウス / SELECT / ボタンでメニューモードを選択します。</li> <li>マウス / SELECT ▶ ボタンでプルダウンリストが出ます。</li> <li>マウス / SELECT / ボタンで目的のモードを選択し、         L-CLICK/ENTER ボタンを押します。</li> <li>よければマウス / SELECT / ボタンで[確定]を選択し、         L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。</li> </ol>	接続とセッティング
<ul> <li>ベーシックメニュー</li> <li>信号選択</li> <li>▶</li> <li>映像調整</li> <li>音量</li> <li>画像設定</li> <li>▶</li> <li>機器設定</li> <li>▶</li> </ul>	<i>あ知らせ</i> ベーシックメニュー表示のとき一時的にアドバンストメニューを表 示させる場合 ベーシックメニューに登録していない項目の調整・設定を行う場合は、マウ ス/SELECT / ボタンで[アドバンストメニューへ]を選択して	基本操作
クルプ → アドバンスト メニューへ	L-CLICK/ENTER ホタンを押します。一時的にアトハンストメニュー表 示に変わります。 再び MENU ボタンを押したときはベーシックメニュー表示に戻ります。	メニュー
	ベーシックメニューを編集する【ベーシックメニュー編集】 ベーシックメニューに表示させるメニュー項目の登録 / 解除を行います。	· 操 作



**1** マウス / SELECT / ボタンで [ ベーシックメニュー編集 ] を選 択し L-CLICK/ENTER ボタンを押します。ベーシックメニュー編集 表示が開きます。

- **2** マウス / SELECT / ボタンで登録または解除するメニュー項目 にカーソルを合わせます。
- **3** L-CLICK/ENTER ボタンを押して登録(チェックが入る)または、解除(チェックが消える)を選択します。

✓ チェックを入れる ………登録されます。

□チェックを入れない ......登録が解除されます。

同様に他のメニュー項目も選択します。

カーソルを表示範囲の一番下へ移動させ、さらにマウス / SELECT ボタンを押すと1つずつスクロールし次のメニュー項目が出ます。

次ページに続きます

ビュ

Т

ワを使う

お

知

らせとお

願

11

は





## 4 よければマウス / SELECT ▶ ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。ベーシックメニュー編集表示が閉じてメニュー設定画面に戻ります。

*【お】知【ら】世*】確定をするとメニュー設定での [ 取消 ] はできません。

#### 取り消す場合

マウス / SELECT ボタンで [取消]を選択し、L-CLICK/ENTER ボタンを押します。編集前の状態に戻してメニュー設定画面に戻ります。

登録を工場設定に戻す場合

マウス/SELECT ボタンで[リセット]を選択し、

L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニュー項目のチェックが工 場設定に戻ります。

マウス / SELECT ◀ ボタンを押して青色のカーソルを項目選択へ戻し、**3**から操作してください。

## お知らせ

信号選択や画像設定など▶ が付いている項目を登録すると メニュー表示時にサブメニューで表示します。またこの項 目の選択だけでサブメニュー全部の登録ができます。 サブメニューの項目中1つ以上を解除に設定すると▶ が付 いている項目名のチェックがグレーになります。



メニューモードが [アドバンストメニュー]に設定された 状態でベーシックメニュー編集を [確定]すると、ベーシ ックメニューへの切り換え確認表示が出ます。

[はい]を選択すると、開いている画面が全て閉じてベーシックメニューが表示されます。[いいえ]を選択すると、メニューはアドバンストメニューのままで、ベーシックメニュー編集の設定が保存されます。ベーシックメニューを表示するには、メニューモードで[ベーシックメニュー]を 選択します。



メニュー表示のときサブメニューを表示しない様にするに は▶が付いている項目名のチェックを外して、個々にチェ ックを入れてください。

サブメニューを表示しない方法では最大12項目が登録でき ます。(サブメニュー表示と非表示の組み合わせでも最大 12項目となります。)



工場設定時のベーシックメニュー項目 以下の項目にチェックが付いています。 信号選択(RGB1、RGB2、ビデオ、S-ビデオ、ビューワ) 映像調整 音量 画像設定(台形補正、色温度、ランプモード) 機器設定(メニュー設定、セットアップ) ツール(キャプチャ、ファイル選択、チョークボード) ヘルプ(目次、情報) メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。

メニュー設定	?⊠
メニューモード	ベーシック D
	ベーシックメニュー編集
表示言語	日本語
ポインタ	⊳ ポインタ 1 🛛 🛛
入力端子表示	○表示 ◎非表示
ダイレクトボタン 音量調整バー 台形補正バー	〇表示 ◎非表示 〇表示 ◎非表示
表示時間	自動10秒 🕞
	確定 取消

音量調整表示のOn/Off 【音量調整バー】

VOL. ボタンで音量調整をする場合に音量調整バーを表示する / しないの 設定です。音量調整をしたときのみ表示します。

> SELECT / ボタンはメニューやポインタの表示が出て いるとき音量調整はできません。

- **1** マウス / SELECT ボタンで音量調整バーを選択します。 /
- 2 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで表示 / 非表示を選択します。
- **3** よければマウス / SELECT / ボタンで[確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

#### メニュー設定 ?× メニューモード ベーシック Þ ベーシックメニュー編集 表示言語 日本語 ₽ ポインタ ▶ ポインタ 1 Þ 入力端子表示 ○表示 ○非表示 ダイレクトボタン 音量調整バー 台形補正バー 〇表示 ⊙非表示 ○表示 ◎非表示 表示時間 自動10秒 Þ 確定 取消



## 台形補正表示のOn/Off (台形補正バー)

KEYSTONE +/- ボタンで台形補正調整する場合に台形補正調整バーを 表示する / しないの設定です。台形補正を調整したときのみ表示します。

- / ボタンで台形補正バーを選択します。 **1** マウス / SELECT
- 2 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで表示 / 非表示を選択します。
- **3** よければマウス / SELECT / ボタンで「確定」を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

#### メニュー設定 $? \times$ メニューモード ₽ ベーシック ベーシックメニュー編集 表示言語 日本語 Þ ポインタ ▶ ポインタ 1 ₽ 入力端子表示 ○表示 ⊙非表示 ダイレクトボタン ○表示 ⊙非表示 音量調整バ-台形補正バー ○表示 非表示 表示時間 自動 10秒 🕨 手動 自動 取消 確定 自動 10秒 自動 30秒

#### メニューの表示時間の選択【表示時間】

メニューを表示しているとき、次のボタン操作がない場合にメニューを自動 で画面から消去する時間の選択です。

- **1** マウス / SELECT / ボタンで表示時間を選択します。
- 2 マウス / SELECT ト ボタンでプルダウンリストが出ます。
- **3** マウス / SELECT / ボタンで目的の時間を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。

**4** よければマウス / SELECT / ボタンで「確定」を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。



リモコンは約10秒間操作しないと、パソコンモードに戻りメニュー操作ができなくなります。メニューの表示時間を10秒 より長くした場合は、リモコンの動作モードにご注意ください。(23ページ参照)

メニューが自動的に画面から消えた後に MENU ボタン、 L-CLICK/ENTER ボタン、 R-CLICK/CANCEL ボタン、 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンのいずれかを押すと、消える前に表示していた状態のメニューが表示されます。

ただし、メニューが消えている間に入力信号を切り換えた場合は、消える前に表示していたメニューは表示されず、通常の メニュー操作と同様になります。

## セットアップ



## |お|知|ら|せ|

ロゴを選択すると、工場出荷状態ではNECロゴが表示されます。

自作の背景をバックグラウンドに設定するには、75ページ「バックグラウンドロゴ変更のしかた」をご覧ください。

L

ワを使う

お 知

らせとお

願 L١ メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



ビューワ機能を設定する【ビューワオプション】 ビューワ再生時の初期設定です。ビューワの使いかたは82ページをご覧く ださい。

> マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ2]を選択します。

フォルダー覧表示の設定

ビューワ入力を選択したときのスタートの状態を設定します。

- **1** マウス / SELECT / ボタンで [フォルダー覧]を選択します。
- 2 L-CLICK/ENTER ボタンを押してチェックを入れる / 入れないを選択します。

✓ チェックを入れる ………フォルダ一覧が表示されます。
 □ チェックを入れない ………スライド画面が映ります。

**3** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

ページタブ セットアップ ②区 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 ビューワオプション ③自動再生 ③手動再生 間隔 ④区 15 秒 キャプチャオプション 高品質 ⑨ 確定 取消

はじ め セットアップ  $? \times$ に 自動再生 / 手動再生の設定 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 ビューワツールバーの再生 [ ) アイコンの動作の設定です。 ビューワオプション □ フォルダー覧 **1** マウス / SELECT / ボタンで自動再生 / 手動再生を選択します。 **2** マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで選択します。 ○自動再生 手動再生 間隔 ☑ ▷ 15 秒 自動再生…スライドを自動で再生します。 目 ● 手動再生…スライドを手動で再生します。 キャプチャオプション 高品質  ${\bf P}$ 次 **3**よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 確定取消 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。 接続とセッティング セットアップ  $? \times$ 自動再生の間隔設定 ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 自動再生時のスライド送り時間の設定です。 ビューワオプション □ フォルダー覧 **1** マウス/SELECT / ボタンで「間隔」を選択します。 ⊙自動再生 ○手動再生 2 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで間隔時間を設定します。 間隔 ▲▶ 15 秒 5~300秒まで1秒刻みで設定できます。 **3** よければマウス / SELECT / ボタンで [ 確定 ] を選択し、 キャプチャオプション 高品質 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。 確定 取消 基 本操作 |お|知|ら|せ| ビューワ専用ソフトウェアでスライドを作成し、再生間隔を設定している場 合は、その時間が有効になります。 キャプチャの画像圧縮度を設定する【キャプチャオプション】 メニ キャプチャ機能により取り込んだデータを圧縮(少なく)する設定です。 ュ キャプチャはJPEGで圧縮されます。キャプチャの使いかたは92ページをご L 覧ください。 操 作 ページタブ **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ セットアップ  $? \times$ マウス/SELECT ◀/▶ ボタンで[ページ2]を選択します。 ビュ ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 **2** マウス / SELECT ボタンで [キャプチャオプション]を選択 / Т ビューワオプション □ フォルダ一覧 します。 ワを使う **3** マウス / SELECT ▶ ボタンでプルダウンリストが出ます。 自動再生 ○手動再生 ▲▶ 15 秒 間隔 画像データ量は大きくなります。 ▶ 高品質 標準 キャプチャオプション 標準 ......標準で圧縮します。 お 高圧縮 高圧縮 ………多少画質は劣化しますが、画像データ量 知 確定 取消 らせとお が少なくなります。 **4** マウス / SELECT / ボタンで画像圧縮度を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。 願 **5** よければマウス / SELECT / L١ ボタンで「確定」を選択し、

L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。

#### 信号モードの選択【信号選択】

RGB入力端子、VIDEO入力端子、S-VIDEO入力端子の信号モードの選択で す。通常は自動判別を選択しておきます。

自動判別できない場合はプロジェクタに接続している出力機器の信号モード に合わせてください。

- **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ3]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンで目的の入力端子を選択します。
- **3** マウス / SELECT ▶ ボタンでプルダウンリストが出ます。
- **4** マウス / SELECT / ボタンで目的の信号を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。
- **5** よければマウス / SELECT / ボタンで [ 確定 ] を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。



## 映像信号の選択【ビデオ/S-ビデオ】

国によってテレビジョンの映像信号方式が異なります。 VIDEO入力端子、S-VIDEO入力端子の入力信号の設定ができます。

自動判別	自動で入力信号を判断して切り換えます。
NTSC3.58	NTSC 3.58 モードになります。
NTSC4.43	NTSC 4.43 モードになります。
PAL	…PAL モードになります。
PAL60	PAL60 モードになります。
SECAM	…SECAM モードになります。

[	セットアップ		[	?⊠	国によっ
	ページ1 ページ2 ページ3	ページ4 ページ5	ペーシ	×6	VIDEO入
	信号選択				
	RGB1	自動判別	Þ		
	RGB2	自動判別	Þ		
	ビデオ	自動判別	Þ	自重	加判別
	S - ビデオ	自動判別	Þ	NTS	iC 3.58
				PAL	60
		確定	取消	SEC	AM



|お|知|ら|せ|

画像によっては正しく調整できない場合や、信号を切り換えたとき調整ま でに時間がかかる場合があります。このような場合は手動で行ってくださ い。

自動で立ち上げる【オートスタート】

電源プラグに電源が供給されると自動的にプロジェクタが立ち上がります。 プロジェクタを制御卓などでコントロールする場合に使用します。



- **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせマ ウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ4]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンでオートスタートを選択します。
- 3 L-CLICK/ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。
   ✓ チェックを入れる .......オートスタートが動作しプロジェクタが立ち 上がります。
  - □チェックを入れない.....スタンバイ状態になります。
- **4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニ

ュ

L

操作

ビュ

Т

ワを使う

お知

らせとお

願い

動作します。

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調 整のしかた」をご覧ください。 | RGB などのマーク表記の項目はマークの入力信号のみ動作します。マーク表記のない項目は本機の可能入力信号の全てに



**4** よければマウス / SELECT / ボタンで「確定」を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

ページタブ セットアップ ?× ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6 自動調整 (RGBのみ) オートスタート パワーマネージメント 電源オフ確認メッセージ 台形補正保存 ファン高速モード 内蔵スピーカ自動ミュート ランプ時間クリア 確定 取消

電源を切るとき確認表示を出す【電源オフ確認メッセージ】 電源をOFFにするとき確認表示を出します。

- **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ4]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンで電源オフ確認メッセージを選択し ます。
- **3** L-CLICK/ENTER ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します。 ✓ チェックを入れる………確認メッセージを表示します。 □ チェックを入れない......確認メッセージがでません。
- **4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。



設定を有効にしたとき (チェックを入れたとき) プロジェクタの電源を切るときに確認表示が出ます。 よければ L-CLICK/ENTER ボタンを押してください。確認表示が閉じて スタンバイ状態になります。 取り消すときはマウス / SELECT ▶ ボタンで [取消] にカーソルを合わ せて L-CLICK/ENTER ボタンを押します。





	令却ファンを高速回転させる【ファン高速モード】
内部温度を下げるための冷却ファンを、常に高速で回転させます。	
1	マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで[ページ4]を選択します。
2	マウス / SELECT / ボタンでファン高速モードを選択します。
3	L-CLICK/ENTER ボタンでチェックを入れる/入れないを選択します
	✔ チェックを入れる常に高速で回転します。 □ チェックを入れない内部の温度センサにより、適切な速度で 回転します。

**4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。



内蔵スピーカの音声を消す【内蔵スピーカ自動ミュート】

RGB MONITOR OUTPUTのAUDIO端子に音声ケーブルが接続されている とき、自動的に内蔵スピーカの音声を消します。外部機器から音声を出す場 合に使います。

- 1 マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ
   マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ4]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンで内蔵スピーカ自動ミュートを選択します。
- 3 L-CLICK/ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。
   ✓ チェックを入れる ........内蔵スピーカの音声が消えます。
   □ チェックを入れない ......内蔵スピーカの音声が出ます。
- **4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

基

本操

ſĘ

メニ

ュ

| 操作

ビュ

Т

ワを使う

お

知

らせと

お

願

11

セットアップ

リモコン受光部設定

S-ビデオモード

RGBOUT端子設定



ランプ使用時間をクリアする【ランプ時間クリア】 ランプ交換を行ったときに[ランプ残量]と[ランプ使用時間]をクリアします。

- **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ4]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンでランプ時間クリアを選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押して確認表示を出します。
- 3 よければマウス / SELECT ◀ ボタンで [確定]にカーソルを合わせ て L-CLICK/ENTER ボタンを押してください。確認表示が閉じます。 取り消すときは、[取消]にカーソルが合った状態で L-CLICK/ENTER ボタンを押します。
- **4** マウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。



 $\mathbb{R}$ 

 $\triangleright$ 

 $\triangleright$ 

確定 取消

ページタブ

確定をするとセットアップでの[ 取消 ]はできません。 [ 画像設定 ] の [ データリセット ] ではクリアされません。

リモコン受光部の選択【リモコン受光部設定】

リモコンをワイヤレスとして使用するとき、プロジェクタ本体の前後左右4 カ所にあるリモコン受光部を有効 / 無効にします。

- マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [ページ5]を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンでリモコン受光部設定を選択します。
- 3 L-CLICK/ENTER ボタンでチェックを入れる / 入れないを選択します。
  ✓ チェックを入れる .......この方向からのワイヤレスリモコン操作が
  - 有効になります。
    「チェックを入れない……この方向からはワイヤレスリモコン操作ができません。



ページ1 ページ2 ページ3 ページ4 ページ5 ページ6

☑ 前側

✓ 後側
 ✓ 左側
 ✓ 右側

Off

RGB1

**4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。

全ての受光部をオフにすると、ワイヤレスリモコンが効かなくなります。 リモコンをワイヤードとして使用するときは、この設定の必要はありません。



## RGB出力への入力端子を設定する【RGBOUT端子設定】

RGB以外の入力 (ビデオ、S-ビデオ、ビューワ)を選択しているときに、 RGB MONITOR OUTPUT端子から出力するRGB入力を選択します。



メニ

ュ

11





## 初期入力の設定【初期入力選択】

プロジェクタを立ち上げたとき、どの入力信号(入力端子)にするかの設定 です。

- **1** マウス / SELECT / ボタンでカーソルをページタブに合わせ マウス / SELECT  $\triangleleft$  / ト ボタンで [ ページ6 ] を選択します。
- **2** マウス / SELECT / ボタンで初期入力選択を選択します。
- **3** マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで内容を選択します。
  - ラスト……最後に映した入力信号を映します。

● 自動......入力信号の自動検出を行い、最初に見つかった入力信号を 映します。

● 指定.......設定した入力信号を映します。



#### 指定を選択した場合

マウス / SELECT ボタンで指定項目にカーソルを移 動し、マウス / SELECT ▶ ボタンでプルダウンリスト が出ます。

マウス / SELECT ボタンで目的の入力信号を選択し て L-CLICK/ENTER ボタンを押します。

[指定]以外のときは指定項目がグレイ表示になり選択できません。

**4** よければマウス / SELECT / ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。メニューに戻ります。
## ツールの機能

ビューワ機能を使うときのツールです。

映している画像を保存する(キャプチャ)パソコンで作成した資料をプロジェクタに表示する(ファイル選択)プロジェクタの画面に描画する(チョークボード)ことができます。

#### 著作権について

キャプチャ機能を使用して映像・写真・イラストなどを取り込んだり、取り込んだものを加工または編集する場合、著作者 の目的となっている著作物は、個人で使用する以外は、著作権法により権利者に無断で使用できません。

キャプチャ	キャプチャ機能【キャプチャ】	
ファイル選択	映している画像をフラッシュメモリカードのキャプチャ専用フォルダに保存します。キャプチャ	E
	の使いかには92ページをと見くにさい。	次
	あ知ら <u>せ</u>	
	本機の表示画素数を超える解像度のキャプチャ画像は、正しく表示されません。	接
	フラッシュメモリカートをセットしていないと選択できません(ロス子)。 キャプチャを開いているときは同時にチョークボードツールバーの表示はできません。(チョー	続と
	クボードを選択するとキャプチャツールバーは閉じます。)	セッ
	画像フォーマットはJPEG形式でファイル名は自動的に付きます。	궃
キャプチャツールバー	キャプチャーツールバーの選択	ンガ
	キャプチャツールバーは画面左下に表示されます。	
	マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンでカーソル(青色枠)を合わせ、 L-CLICK/ENTER ボタ ンを押します	
カーソル	ノを評します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。	基本
アイコンのはたらき		操
	USBマウス接続時には左クリックしてドラッグすることにより表示位置を移動できます。( リモコ	ĨF
	ンでは移動できません。)	
	画像の保存を開始します。キャプチャ中はキャプチャが行われていることを示すため 📓 アイコ	X
■ キャプチャ	ンを表示します。このときフラッシュメモリカードを取り出したり、プロジェクタ本体の電源を	Ę
	切ったりしないてくたさい。 フラッシュスモリカードが破損しより。 また、キャプチャが終了するまではキャプチャツールバーの操作はできません。	Ī
	ビデオ映像やパソコンの動画を整止画マモリに入れて実テレます。日的のキャプチャ提面を探す	操作
■静止画	こうな、「家でパンコンの動画を静止画へてりに八れてなかりよう。自動のキャンティ場面を探すときに使います。	
	静止画アイコンを選択すると静止画になり、もう一度選択すると動画になります。	ビ
▲ 終了	キャプチャツールバーを閉じます。	ニ   ユ
		7
	PCファイルを映す【ファイル選択】	を使
キャプチャ ファイル選択	ファイル選択はビューワソフトウェアを使って編集保存したスライドではなく、お	う
チョークボード	手持ちのソフトウェアで作成した資料を映す場合に使います。	お
	フラッシュメモリカードをセットしていないと選択できません(白文字)。	知  ら
	実行可能なファイル形式は下記のとおりです。	せと
	.txt テキストファイル .idx Index ファイル	しお
	.htm HTML ファイル	同し
	.jpg JPEG形式の画像ファイル bmp BMB形式の画像ファイル	L
	.omp     pMF形式の画像ファイル これ以外の形式は、[全て]を選択していればファイルリストには表示されますが、	

実行してもファイルは開きません。

はじめに



XGA以上(解像度1024×768以上)の信号 を投写している場合、「ファイル選択」画面が正 常に表示されないことがあります。

選択のしかた

ファイルリストはマウス/SELECT / ボタンでファイルを選択します。

ファイルリストから右側を操作するときは、マウス / SELECT ▶ ボタンを押して [実行]にカーソル (青色)を移動させ ます。マウス / SELECT / ボタンで目的の項目を選択します。

ファイルリストに戻るには、カーソルを [実行]に戻してからマウス / SELECT ◀ ボタンを押します。

プルダウンリストはマウス / SELECT ▶ ボタンでリストがでます。マウス / SELECT / ボタンで選択し、 L-CLICK / ENTER ボタンを押すと選択されます。

USBマウスはクリックで動作します。使いかたは79ページをご覧ください。

#### 各部のはたらき ……

ファイルリスト フラッシュメモリカードに記録されているファイルのリストを表示します。 リストにはファイル名(拡張子)・サイズ(キロバイト単位)・日付(西暦 24時間表示)を表示します。

スクロールバー USBマウスは [ ]または [ ]をクリックしてファイルリストをスクロールします。 カーソルがファイルリストの下または上にあるときマウス / SELECT / ボタンを押すごとにスク ロールします。(スクロールバーはファイルリスト表示範囲を越えたファイル数の場合に表示されます。)

- パス名 選択ファイルのパス名を表示します。
- 情報 ファイルリストの総ファイル数を表示します。
- 並び順 ファイルの名前 / 種類 / 日付け / サイズを昇順または降順にファイルリストを並び替えます。マウス /
   SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。
- ファイルの種類 全て / .txt / .idx / .htm / .jpg / .bmp の中から選択した種類のファイルをファイルリストに表示します。 マウス / SELECT ▶ ボタンを押すとプルダウンリストを表示します。 [全て]を選択した場合は開けないファイルでもファイルリストには表示します。

ディスク容量 フラッシュメモリカードの使用容量をキロバイト単位で表示します。

実行 選択されたファイルを映します。 ファイル形式JPEG、BMPの画像を実行するとビューワ入力に切り換わります。 画面左下に表示されたツールバーの[戻る]アイコンを選択するとファイル選択画面に戻ります。 アイコンのはたらきは次ページをご覧ください。

終了 ファイル選択を終了し、メニュー表示に戻ります。

ロゴ パソコンで作成したバックグラウンドのロゴ(背景)を取り込む場合に選択します。 使いかたは次ページ「バックグラウンドロゴの変更」をご覧ください。 画像ファイル選択時(ビューワ画面)に表示されるツールバーアイコンのはたらき ツールバーの選択 カーソル マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンでカーソル (青色枠)を合わせ、 L-CLICK/ENTER ボタ E × ンを押します。 USBマウス使用時は左クリックで動作します。 USBマウス接続時には左クリックしてドラッグすることにより表示位置を移動できます。(リモコ 移動 ンでは移動できません。) 戻る ファイル選択画面に戻ります。 × 終了 ツールバーを閉じます。

バックグラウンドロゴ変更のしかた

無信号時の背景(バックグラウンド)を自作することができます。パソコンで作成して、フラッシュメモリカードに保存して ください。

ファイル選択				?×
名前	サイズ	日付		実行
AAAAAAAAA.txt BBBBBBBBB.bm	16,000 p 360,000	1999/06/01 1999/04/26	13:55 <b>▲</b> 09:30	終了
CCCCCCCC.jpg DDDDDDDD.jpg EEEEEEE.idx	1,42 85 1	<u>イロションタインシュ</u> ロゴデータを変	<u>・ * * * * * * * * * * * * * * * * * * *</u>	
		確定	取消	並び順
				【名前(abc) [2]
		確認表示		ファイルの種類
				全て(*.*)   凶
				空き容量
			▼	2,662,000KB
パス名 /	/			
情報 5 ファイ	۱۲			

お願(い)

画像のファイル形式はJPEGまたは BMP、ファイルサイズは64KB以下で 作成してください。 ロゴデータを変更すると、データリセ ットをしても元には戻りません。

- **1** PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。
- 2 メニューから [ファイル選択]を選択しファイル選択表示を出します。
- **3** マウス / SELECT / ボタンで作成したロゴを選択します。
- 4 マウス / SELECT ▶ ボタンを押します。[実行]にカーソルが移動します。
- **5** マウス / SELECT / ボタンで [ロゴ]を選択し、 L-CLICK / ENTER ボタンを押すと確認表示が出ます。
- 6 マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンで [確定]を選択し、 L-CLICK/ENTER ボタンを押します。ロゴが変更されます。 変更したロゴを確認するには、バックグランドをロゴに設定して(63ページ参照) 本機を無信号状態にします(接続機器の電源を切るなど)。

|お|知|ら|せ|

工場設定のNECロゴに戻すには 添付のCD-ROMに収録されているNECロゴ(¥logo¥nec\_b\_x.jpg)をフラッシュメモリカードにコピーし、上記の手順 でロゴを変更してください。 はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基

全本操作

メニュー

操作

ビュ

L

ワを使う

お知らせとお願い

メニューの操作方法につきましては、44・45ページ「オンスクリーンメニューの基本操作」と46・47ページ「設定・調整のしかた」をご覧ください。



プロジェクタの使いかたや現在入力中の信号情報を知りたいとき、ランプ使用時間を知りたいときに使います。



#### 入力信号情報と機器情報を見る (情報)

入力選択されている入力信号の詳細、ランプ使用時間、プロジェクタの使用時 間を表示します。



マウス / SELECT ◀ / ▶ ボタンでページを選択します。

ランプ残量 / ランプ使用時間の表示について -

本機にはエコモード機能があります。高輝度モードとエコモードではランプの寿命が異なります。 [ランプ使用時間]はランプの通算使用時間を示し、[ランプ残量]はランプの使用時間に対する残量を パーセントで表示しています。

0%になると画面上に「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」の メッセージが表示されます。(メッセージは、投写中ずっと表示されます。) 新しいランプと交換してください。交換のしかたは「ランプ交換のしかた」98ページをご覧ください。 - 5%になると電源が入らなくなります。

	ランプ使		
	高輝度モードのみ使用 (最小)	エコモードのみ使用 (最大)	ランプ残量
工場出荷時	0000	100%	
ランプ交換時期	1500時間	2500時間	0 %
ランプ寿命	1600時間	2600時間	- 6%

# USBマウスの使いかた

本機のUSB端子に市販のUSB対応マウスを接続すると、本機のメニュー操作やチョークボード機能が使えます。 チョークボードツールバーの機能説明は76ページ、チョークボードの使いかたは80ページをご覧ください。



メニューや調整・設定表示のタイトルバーの部分を左クリックしてドラッグすることにより、位置を移動できます。 USBマウスによっては使用できないものもあります。 使用可能なUSBマウスについては、光社本、んぷ、ジ(http://www.pout.co.ip/pip/oupport/mous.cho.

使用可能なUSBマウスについては、当社ホームページ(http;//www.nevt.co.jp/pjs/support/move\_check.html) を参照してください。

11

チョークボードの使いかた

USBマウスを使ってフリーハンドの文字や図形が描けます。プレゼンテーションにお使いください。 チョークボードツールバーの機能説明は76ページをご覧ください。

## お知らせ

チョークボードで描いた文字や図形をキャプチャ保存することはできません。

チョークボードツールバーを表示しているとき / 非表示アイコンで閉じているときは、メニュー選択はできません。 本体の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタンで入力を切り換えたり、入力信号が切り換えられたときは、強 制終了します。

キャプチャツールバーを表示しているときにチョークボードを選択すると、キャプチャ機能は終了します ビューワ機能を使用しているときにチョークボード機能は使用できますが、スライド切換などの操作を行うと描画はクリ アされます。





準備:USBマウスを接続してください。しばらくするとマウスカーソルを表示 します。

1 チョークボードツールバーを表示させる マウスをクリックしてメニューを表示させ、[チョークボード]をクリック して選択します。チョークボードツールバーの表示に変わります。

2 ペンの種類を選択する [ペン]アイコンのを左クリックして線種一覧表示を出し、目的の線を左 クリックして選択します。線種一覧表示が閉じます。

	7.		- ;	×	

3 ペンの色を選択する [カラー]アイコンを左クリックしてカラー一覧表示を出し、目的の色を左 クリックして選択します。カラー一覧表示が閉じます。







4 マウスを使って図形を描く [ペン]アイコンを左クリックします。アイコンが凹んで描画モードに入り ます。

左ボタンを押したまま移動させるとマウスの軌跡通り画面に描かれます。

チョークボードツールバーを一時閉じておく場合は [非表示]アイコンを左クリックします。 再び開くには右クリックします。





5 ある部分の線を消す [消しゴム]アイコンの を左クリックして消しゴム線種一覧表示を出し、目的 の太さを左クリックして選択します。消しゴム線種一覧表示がとじます。

[消しゴム]アイコンを左クリックしてから、左ボタンを押したまま消したい 部分をなぞります。



画面全体をクリアする場合 [クリア]アイコンを左クリックします。 全画面が消去されます。



**6** チョークボードを終了する [終了]アイコンを左クリックすると、全画面消去して終了します。 はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

## ビューワを使う前に

フラッシュメモリカードに保存したスライドをプロジェクタに映し出すことができます。しかも、その場にパソコンが無くて もプロジェクタ単独でプレゼンテーションが可能です。会議やオフィスでのプレゼンテーション、デジタルカメラで撮影した 画像の再生などに便利です。

こんなことができます

パソコンを持ち運ばなくてもフラッシュメモリカードに資料を保存しておけばOK。

添付ソフトウェアを使ってスライドを簡単に作成。

USBマウスを使えば投映画像に直接赤線などやフリーハンド図形を描いて説明できます。(チョークボード) 店頭での使用に便利な自動スライド切り換え機能があります。

目的のスライドを探すとき、縮小画面の中から選んでワンタッチ表示。

ワープロソフトや表計算ソフトの画面およびビデオ映像などをキャプチャしてスライドが作れます。(映像信号に より上下方向に伸びることがあります)

フラッシュメモリカード内のJPEG, BMP形式の画像やテキストまたはHTMLファイルを映すなど便利なファ イル選択。

デジタルカメラで撮影したフラッシュメモリカードも再生。(MS-DOSフォーマット形式のJPEG, BMPのみ)

1024×768ドット [MT1055J/MT1050J], 800×600ドット [MT850J]の高精細表示可能

ビューワで映るようにするには



7 プロジェクタに映す資料をパソコンで作成する PowerPoint や文書作成ソフト、画像ソフトなどで資料を作成します。



資料を作成



- **2**添付ソフトウェアをパソコンにインストールする 添付のCD-ROMの中にあります。(85ページ参照)
- 3 作成資料を編集しインデックス形式に変換する ビューワ専用ソフトウェアを使って作成した資料を取り込んだり、また、 画像としてキャプチャして取り込み、再生順や画像サイズなどを調整して ビューワで再生できるインデックス形式に変換します。 PowerPointで作成した資料はPowerPoint変換ソフトウェアでインデッ クス形式に変換できます。 ソフトウェアの使いかたは各々のソフトウェアのヘルプをご覧ください。



お知らせとお願い

フラッシュメモリカードの出し入れ

フラッシュメモリカードは、パソコンで作成したプレゼンテーション資料のデータ保存やプロジェクタに映っている画像(画 像キャプチャ)の保存と再生に使います。

フラッシュメモリカードを挿入する向きについて フラッシュメモリカードには表と裏があり、PCカードスロットに挿入する向きが決まっています。逆に挿入しようとして もできないようになっていますが、無理に押し込もうとすると本体内のピンが折れて、PCカードスロットが壊れてしまい ます。挿入する向きは、フラッシュメモリカードの説明書があれば、そちらをご覧ください。



≿⊃> / PCカードスロット 入れかた 1)カバーを開けます。

2) 表面を上にしてPCカードスロットに水平にゆっくり差し込み ます。

完全に差し込まれると、 PCカード取り出し ボタンが飛び出します。 完全に差し込まれたことを確認してください。

(お)願(い) 挿入しづらい場合は無理に押し込まないでください。



´ フラッシュメモリカード

出しかた

PCカード取り出し ボタンを押すとカードが少し飛び出しますので、カードの両端を持って取り出します。

PC CARD ACCESS インジケータが点灯しているとき (カードヘデータをアクセスしているとき)は取り出さない でください。フラッシュメモリカードが破損します。

フラッシュメモリカードについて 本機で使用できるフラッシュメモリカードはType のPCMCIA-ATA フラッシュメモリカードです。



プレゼンテーションを行うときに必要な資料はパソコンを使用してインデックス形式にし、フラッシュメモリカードに保存し てから本機で再生します。

インデックス形式にするソフトウェアが添付のCD-ROMの中にありますのでWindows95/98/NT4.0(SP3以上)/2000 対応パソコンにインストールしてください。



添付のCD-ROMはパーソナルコンピュータ専用です。パーソナルコンピュータ以外のCDプレーヤでは再生しないでください。誤って再生すると、大音量で再生され耳やスピーカ等が 損傷することがあります。

インストールをする

- 準備:Windows がすでに起動している場合は、起動中のアプリケーションソフトを すべて終了してください。終了させないと、インストールが正常終了しない場 合があります。 また、添付ソフトウェアのインストール操作の途中で、中止したいときは[終 了]ボタンを押して、ダイアログボックスの指示にしたがってください。
- **1** Windows を起動します。
- 2 CD-ROMドライブ装置へ添付のCD-ROMディスクを挿入します。 CD自動再生機能の働きで、自動的にCD-ROMのプログラムが起動し、目次画面が 表示されます。 CD自動再生機能は、パソコンのコントロールパネルのCD-ROMで「挿入の自動通

知」がチェックされている場合に動作します。(初期設定はチェックされています。)

3 [PC Card Viewer Utility 1.0のインストール]をクリックします。 セットアップダイアログに変わります。 ダイアログの説明に従って操作をすすめてください。



添付ソフトウェアの内容 PC Card Viewer Utiltty 1.0 ビューワスライド作成専用ソフトウェアです。 PC Card Viewer PPT Converter 1.0 Microsoft PowerPoint 95/97/2000で作成したファイルをビューワで直接再生できるようにインデックス変 換するソフトウェアです。 PC Card Viewer Utility 1.0をインストールすると、同時にインストールされます。 PC Control Utility 1.0 パソコンからプロジェクタを直接制御することができます。 はじ

めに

目

次

接続とセッティング

基

室本操作

メニュ

I

操作

ビュ

L

ワを使う

お

知

らせとお

願い

添付ソフトウェアの起動

パソコンでプレゼンテーション資料の編集をしてプロジェクタのビューワで映るようにインデックス形式に変えるためにはビ ューワ専用ソフトウェアを使います。PowerPointで作成した資料をそのままインデックス形式に変えるにはPowerPoint変 換ソフトウェアを使います。ここでは、起動方法を説明します。 各々使用方法につきましては、オンラインへルプをご覧ください

各々使用方法につきましては、オンラインヘルプをご覧ください。

#### ビューワ専用ソフトウェア [PC Card Viewer Utility 1.0]の起動

[スタート]メニューの[プログラム]の中にある[NEC Projector Tools]から[PC Card Viewer Utility 1.0]を クリックします。



PowerPoint 変換ソフトウェア [PC Card Viewer PPT Converter 1.0]の起動 [スタート]メニューの [プログラム]の中にある [NEC Projector Tools]から [PC Card Viewer PPT Converter 1.0]をクリックします。

8	も	Windows Update		🛎 PC Card Viewer PPT Converter 1.0
		ን'ከን'ንፈው	Card Viewer PPT Converter (1)	2748 E 27502 1875B
	÷	お気に入り(点)	23-16797* PC Control Utility 10	入力設定
	3	最近使ったファイル( <u>D</u> ) ・	Wernet Explorer WS-DOS プロンプト	rowerrow/Y1A-AL 選択
	臥	設定(S) ・	GO Outlook Express     A 74237-5	出力設定
	3	検索(E)・		- (ソデックスの場所 - 数存(ソデックス - 数存(ソデックス
<b>"</b>	9	∿\$7°₩		d d
õ	-	7ァ(ル名を指定して実行(2)。		而且使
휱	Ż	በታየቱን ወጋ		インデッカス-& noname.idx
Ā	9	Windows の終了 (山)		「250小波線因」ながら出力する     東行
1月7	9-F	) # \$ \$ <u>(</u> ]		

添付ソフトウェアを使って作成したプレゼンテーション資料のスライドを、プロジェクタで映すときの操作のしかたです。

ビューワを使う





5 他の入力に切り換えるとき

VIDEO , S-VIDEO , RGB1 , RGB2 ボタンで入力を選択します。 再び、ビューワ入力に切り換えると4で選択しているスライドが映ります。





フォルダー覧に表示できるのは、最大12個までのフォルダです。右下に表示されたフォルダは常にキャプチャ専用フォルダ となっています。ただし、キャプチャが行われている場合のみ表示されます。フラッシュメモリカードに13個以上のフォル ダを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフトウェアの[ファイル]メニューの[フォルダイン デックスの編集]で、表示したいフォルダをフォルダインデックスの先頭から12番目以内に移動してください。フォルダイ ンデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧ください。





カーソル

このサムネール(縮小)表示はフォルダインデック スの最初のスライドが表示されます。



スライド一覧画面から目的のスライドを映す場合

- スライドー覧画面を表示させる スライドー覧[■]アイコンを選択してください。
- 2 表示したいスライドを指定します。 逆送り / 順送り [ ◀I / ▶ ] アイコンでスライドカーソル (緑色)を目的のスラ イドに合わせます。(スライドカーソルは選択するごとに移動します。) 次に、再生 [ ▶ ] アイコンを選択します。指定したスライドが表示されます。

#### 自動再生でスライドを切り換える

ビューワオプションで[自動再生]をONに設定している場合、[自動再生間隔] で設定されている時間で自動的にスライドが切り換わります。

あ知らせ 設定のしかたは65ページをご覧ください。

ビューワ専用ソフトウェアでスライドを作成し、再生間隔を設定している場合はその時間が有効になります。

A-5

再生 [▶]アイコンを選択すると自動で再生が始まります。

お知らせ

ビューワオプションで[フォルダー覧表示]をONに設定している場合やフォルダー覧[副]アイコンを選択した場合は、表示したいフォルダを選択した後に自動再生を開始します。スライドー覧[圖]アイコンを選択した場合は、選択したスライドから自動再生を開始します。
 他の入力に切り換えて再びビューワに戻ったときは、続きから自動再生を開始します。

自動再生を停止するとき

停止[■]アイコンを選択します。

逆送り / 順送り [ ◀I / I▶ ] アイコンを選択するか MENU ボタンを押して メニューを表示しても自動再生は停止します。



ľœ,

ビューワオプションの設定を変えたい場合

設定アイコンを選択するとビューワオプションの設定表示が開きます。設定のしかたは64ページをご覧ください。 フォルダー覧表示のON/OFF、自動再生/手動再生、自動再生間隔の設定変更ができます。



### 手動再生でスライドを切り換える

ビューワオプションで [手動再生]を設定している場合、手動でスライドを切

再生 [▶]アイコンを選択するとスライドが映ります。

ビューワオプションの [フォルダー覧表示]をONに設定し ている場合やフォルダー覧[副]アイコンを選択した場合 は、表示したいフォルダを選択した後に画面いっぱいに映り

ビューワオプションの [フォルダー覧表示]をOFFに設定し ている場合は、始めのフォルダのスライドが画面いっぱいに



はじめに

目

次

接続とセッティング



保存ができなかったり、空き容量がないときは[カードエラー]を表示します。

ビデオ映像や動画のキャプチャは、静止画 [ I ] アイコンを使用して目的の場面を静止画にしてから、キャプチャ操作をすると便利です。

![](_page_91_Picture_4.jpeg)

 ++	プチャされた画像を見る	じめに
<b>1</b> ⊬¬	ーワを選択する	
レーム 本体 [ビュ ビュ ーワ	の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューの ューワ ] を選択します。 ーワツールバーが表示していない場合は、 MENU ボタンを押してビュ ツールバーを表示します。	E
【ア オーソル ル ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	イコンの選択と実行のしかた】 ス/SELECT ◀/▶ ボタンで目的のアイコンにカーソルを合わせ、 SLICK/ENTER ボタンを押すと実行されます。以下" アイコンを選 とご説明します	次
各ア	イコンの機能は50ページをご覧ください。	接続
A-1         B-1         C-1         D-1           E-1         F-1         G-1         H-1	知 <i>らせ</i> プロジェクタモードになっていないと操作できません。 PJ ボタンを押してボタンを光らせます。	とセッティン
フォルダカーソル 2 フォ	ルダー覧画像を映し、右下のフォルダを選択する	グ
09:0001/0006     ゴロ     右下       キャプチャ専用フォルダ     フォ       キャプチャ専用フォルダ     振送       サムネイル(縮小画面)には最初     くビ       にキャプチャした画面が表示さ     ワ入	のフォルダがキャプチャ専用フォルダです。 ルダー覧 [ 副 ] アイコンを選択するとフォルダー覧画面を表示します。 り [ ▶ ] アイコンを選択して最後のフォルダにフォルダカーソルを合わせ 。 ューワオプションの [ フォルダー覧表示 ] を設定している場合は、ビュー 力を選択した時に表示します。)	基本操作
3 キャ スライドカーソル <sup>■</sup> Cap Cap Cap Cap 1 2 3 4 Cap Cap Cap 5 6 スラ スラ	プチャ画像を映します。(ただし、キャプチャ画像がある場合) プチャ画像のスライドを始めから再生する場合 [▶]アイコンを選択します。 のキャプチャ画像を再生する場合 イド一覧[■]アイコンを選択し、逆送り/順送り[◀I/I▶]アイコンで イドカーソルを目的のスライドに合わせます。	メニュー操作
次に 指定 	、冉生 L ▶ 」アイコンを選択します。 したキャプチャ画像が映ります。 送り / 順送り [ ◀I / I▶ ] アイコンの選択でスライドが切り換わります。	ビュー ワを使う

[お|知|ら|せ|

フォルダー覧に表示の右下のフォルダは常にキャプチャ専用フォルダとなっています。

フラッシュメモリカードに13個以上のインデックスを保存して、フォルダー覧で表示を行いたい場合は、ビューワ専用ソフトウェアの[ファイル]メニューの[フォルダインデックスの編集]で、表示したいインデックスをフォルダインデックスの 先頭から12番目以内に移動してください。インデックスについて詳しくはビューワ専用ソフトウェアのヘルプをご覧ください。 お知らせとお願い

は

![](_page_93_Picture_1.jpeg)

<b>A-1</b>	<b>B-</b> 1	<b>C-</b> 1	<b>D-</b> 1			
E-1	<b>F-</b> 1	<b>G-</b> 1	<b>H-</b> 1			
フォルダカーソル						
09:0001/	/0006		1			

カー	אע

スライ	ドカー	ソル

Cap ∎Cap 1	Cap 2	Cap 3	Cap 4			
Cap 5	Cap 6					
09:0001/	0006					

#### キャプチャされた画像を削除する

削除にはキャプチャ専用フォルダ内の全削除と1つのスライドの削除があります。 ビューワ専用ソフトウェアで作成・編集されたスライドやパソコンのソフトで作成 されたスライドの削除はできません。

#### フォルダの削除

- 準備:「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示しま す。
- 1 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。 順送り[▶]アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用フ ォルダに合わせます。
- 2 [削除]アイコンを選択します。 削除[<sup>∞</sup>]アイコンを選択します。 これでキャプチャフォルダが削除されました。

1つのキャプチャファイルの削除

準備:「キャプチャされた画像を見る」の操作をしてフォルダー覧画面を表示しま \_\_\_\_\_\_す。

- 1 右下のキャプチャ専用フォルダを選択します。
   順送り[▶]アイコンを選択して画面のフォルダカーソルをキャプチャ専用フォルダに合わせ、スライド一覧[■]アイコンを選択します。
   キャプチャ画像のスライド一覧が表示されます。
- 2 削除するスライドを選びます。 逆送り/順送り[◀I/Ⅰ▶]アイコンを選んで、削除するスライドに画面のスラ イドカーソルを合わせます。
- **3** [削除]アイコンを選択します。 削除[<sup>11</sup>]アイコンを選択します。

これで1つのキャプチャ画像が削除されました。

## はじ あ に

目

次

接続とセッティング

基 室本操作

### キャプチャされた画像をパソコンで削除・保存する

キャプチャされた画像はパソコンで削除したりパソコンに保存することができます。 (パソコンでの削除はキャプチャされた画像全てを一括して消去します。)

#### 画像フォルダを削除する

- **1** 画像がキャプチャされたフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- 2 エクスプローラ等で、そのフラッシュメモリカード内のフォルダを表示させてください。
- **3** [\_\_cap\_\_]というフォルダがありますので、そのフォルダを削除します。

#### 画像をパソコンに保存するとき

- **1** キャプチャ画像を保存したフラッシュメモリカードをパソコンのPCカードスロットにセットします。
- **2** エクスプローラ等で、そのフラッシュメモリカード内の [\_\_cap\_\_ ] フォルダを開きます。
- 3 は任意の数字 .jpg はJPEGフォーマット形式を示す拡張子)としてファイル名が表示されます .jpg ( ので、必要なファイルをハードディスクに保存してください。

ハードディスクなどに保存した画像ファイルは、ビューワ専用ソフトウェア PC Card Viewer Utility 1.0 にて呼び出し プレゼンテーション資料として、再びフラッシュメモリカードに保存することができます。

#### デジタルカメラで撮影した画像を見る

以下の条件に合う場合には、ビューワでの再生が可能です。

画像をMS-DOSフォーマットのフラッシュメモリカードに保存できる。

本機に対応している形式(以下の条件)の画像で保存できる。

ビューワでは、カード上でのディレクトリを検索しその中に存在するJPEGまたはBMP形式の画像をスライドとして認識 します。

表示の対象となるディレクトリはルートディレクトリから2階層かつ最初から12個以内までです。

スライドとして認識する画像は1つのディレクトリにつき128枚までです。 |お|知|ら|せ 編集を行うには添付の専用ソフトウェアでフラッシュメモリカードから画像を読み込んで編集し、 別のフラッシュメモリカードに画像を格納してください。

キャプチャした画像およびデジタルカメラで撮影した画像を見る場合のお知らせ

本体の SOURCE ボタンやリモコンの入力選択ボタン、またはメニューより[ビューワ]を選んで手動または自動で 再生します。

願 L١

ファイル選択のしかた

パソコンのお手持ちのソフトウェアで作成した資料をフラッシュメモリカード(PCカード)に保存してプロジェクタに映す ことができます。ファイル選択は目的のファイルを早く見つけることができます。 ここでは、使いかた例を説明します。各項目の機能説明は73,74ページをご覧ください。

**1** PCカードスロットにフラッシュメモリカードを挿入します。

**2**[ファイル選択]表示を出す メニューの[ファイル選択]を選択するとファイル選択画面が表示されます。 ファイルリストにフラッシュメモリカードのファイル名などが表示されます。

![](_page_95_Picture_5.jpeg)

![](_page_95_Picture_6.jpeg)

例:昇順(a zの順)にファイル名を並び替えます。

#### 3 [並び順]を選択する

ファイルリストにカーソルがある場合は、マウス/SELECT ▶ ボタンを押 してください。[実行]にカーソルが移動します。

マウス / SELECT / ボタンを押してカーソルを [並び順]に合わせマ ウス / SELECT ▶ ボタン押してプルダウンリストを出します。

マウス / SELECT / ボタンを押してカーソルを [名前 (abc..)]に合わせ L-CLICK / ENTER ボタンを押すとファイルリストの並び替えが実行されます。

ファイルの種類で [全て]を選択するとカード内の全てのファイルリストが表示されますが、[実行]ボタンを押して表示できるファイル形式は JPEG, BMP, TEXT, HTML. INDEX の5種類です。

(JPEG, BMPのファイル形式は [実行]して表示させるとビューワ入力に切り 換わります。) 4 ファイルを選択する

マウス / SELECT < ボタンを押してカーソルをファイルリストに移動します。

マウス / SELECT / ボタンを押してカーソルを目的のファイルに合わせます。

ファイル選択				?[2
名前	サイズ	日付		実行
AAAAAAAAA.txt BBBBBBBBB.bmp	16,000 360,000	1999/06/01 1999/04/26	13:55 09:30	終了
CCCCCCCC.jpg DDDDDDDD.jpg	1,420,000 850,000	1999/04/02 1999/05/15	10:25 18:10	בח
	10,000	1333700703	20.40	並び順 名前(abc) ファイルの種類 全て(*.*) 空き容量 2,662,000KB
パス名  / 情報  5 ファイ	/ ル			

2×

![](_page_96_Picture_4.jpeg)

AAAAAAAA.txt

![](_page_96_Picture_5.jpeg)

## **5** ファイルを映す

マウス / SELECT ▶ ボタンを押してカーソルを [実行]に合わせます。 L-CLICK/ENTER ボタンを押すと選択したファイルが映ります。

JPEG, BMP以外のファイルを選択した場合は、ウインドウが画面いっぱい に表示されます。

CANCEL ボタンを押すとファイル選択画面に戻ります。

JPEG, BMPファイルを選択した場合は、自動的にビューワ入力に切り換わります。

画面左下に表示されたツールバーの [ 戻る ] アイコンを選択すると、ファイ ル選択画面に戻ります。

![](_page_96_Picture_12.jpeg)

他のファイルを映す場合は2の操作から行ってください。

### 6 終了する

カーソルを [ 終了 ] に合わせて L-CLICK/ENTER ボタンを押すとファ イル選択画面が閉じます。 基本操作 メニュー操作 ビューワを使う お知らせとお願い

はじめ

に

目

次

接続とセッティング

## 性能維持

ランプ交換のしかた

光源につかわれているランプの使用時間が1500時間(高輝度モードのみ使用時)を超えるとSTATUSインジケータが赤点灯 (エコモード時はオレンジ点灯)し、メッセージ「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」が 画面上に表示されます。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ寿命が延びます。従ってこの場合ランプ使用時間は延びることになりま す。現在のランプ使用残量の目安は78ページをご覧ください。

交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ型名MT50LPとご指定ください。 指定のネジ以外は外さないでください。

ランプハウスには、ランプ保護のためガラスがついています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。

また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。

メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れる時には、小さな破裂音が 発生し、ランプの破片がランプボックス内に散らばります。この場合は、販売店に交換を依頼してください。

ランプ寿命の限界を超えるとスタンバイ状態になり電源が入らなくなります。

エアーフィルタの交換も同時に行うことをお薦めします。(100ページ参照)

![](_page_97_Picture_11.jpeg)

ランプの交換は、電源を切り1分間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜 き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、 やけどの原因となることがあります。

**1** ランプカバーを外します。

- ランプカバーのネジを左に空転するまでゆるめます。
   ネジは外れません。
- ランプカバーネジ側を持ち上げ、
  引いて外します。

![](_page_97_Picture_16.jpeg)

## 2 ランプハウスを外します。

- ランプハウス固定のネジ(2箇所)を左に空転するまで ゆるめます。ネジは外れません。
- ランプハウスの取っ手を持って引きます。
   このとき、ランプハウスのランプソケットも外れます。

![](_page_97_Picture_20.jpeg)

本機には安全スイッチが付いています。 安全スイッチには触れないでください。

![](_page_97_Figure_22.jpeg)

![](_page_98_Figure_0.jpeg)

電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れてから行います。 メニューの [ セットアップ ] [ページ4 ] の [ ランプ時間クリア ] ボタンを選択して、[ 確定 ] を選択してください。 ( *70ページ参照* )

これで、ランプ交換が終わりました。

|お|知|ら|せ|

ランプ寿命(高輝度モードのみ使用時1500時間)を超えると電源が入らなくなり、メッセージが表示されません。そのよう な場合は、スタンバイ状態でリモコンの HELP ボタンを10秒以上押すことでランプ残量とランプ使用時間をクリアできま す。クリアされたかどうかは、STATUSインジケータが消灯することで確認できます。 ワを使う

お知らせとお願い

フィルタの清掃と交換

吸気孔のエアーフィルタはプロジェクタ内部をほこりや汚れから守っています。

エアーフィルタにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに掃除をしてください。設置場所にもよりますが100時間を目安に掃除をしてください。

交換用ランプキット型名MT50LPを購入しますと、フィルタ付カバーが添付されていますので、ランプ交換の際は同時に エアーフィルタも交換してください。

エアーフィルタの掃除

エアーフィルタは本体前面、側面の2カ所にあります。

電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。 掃除機でフィルタカバー越しにフィルタの掃除を行ってく ださい。(フィルタカバーをはずす必要はありません。)

![](_page_99_Picture_8.jpeg)

エアーフィルタの交換

交換の際のご注意

エアーフィルタを交換するときは、プロジェクタ本体のほこりをよくふき取ってから行なってください。

プロジェクタは精密機器ですので、内部にほこりが入らないようにご注意ください。

フィルタカバーからスポンジをはがさないでください。また、スポンジを水洗いしないでください。目づまりの原因となります。

必ずフィルタカバーを正しく取付けてください。カバーを正しく取付けていないとプロジェクタの電源が入りません。

ランプの交換がすみましたら続けて、下記のようにフィルタを交換します。 本体前面のエアーフィルタと側面のエアーフィルタの開けかたは同じですが、ボタンやツメの位置が異なります。

1 フィルタカバーの●ボタンを矢印方向に押して●カバーをはずします。

![](_page_99_Picture_17.jpeg)

2 新しいフィルタカバーの① ツメを本体に入れ ② カバーを閉めます。

![](_page_99_Figure_19.jpeg)

![](_page_100_Picture_0.jpeg)

本体操作部のインジケータ表示が点灯したり点滅している ときは下記の異常を知らせています。 電源を入れたときも動作状態をインジケータ表示で知らせます (正常状態)。34ページ「2.プロジェクタ電源の入/切」をご覧く ださい。

![](_page_100_Figure_2.jpeg)

	インシ	ジケータ表示	プロジェクタの状態	行なってください			
STATUS	0	赤点灯(高輝度モード時) オレンジ点灯(エコモード時)	ランプ交換時期	ランプの交換時期です。新しいランプに交換してく			
POWER	• ⊕	緑点灯					
STATUS	0	赤点灯		ランプの寿命がきました。電源は入りません。新し			
POWER	• ₼	オレンジ点灯	ランノ寿命	いランプに交換してください。			
STATUS	•	赤点滅 (0.5秒点灯/0.5秒消灯)	カバーが思いています	前または横のフィルタカバーが正しく取り付けられ ていません。正しく取り付けてください。			
POWER	● ७	オレンジ点灯		ランプカバーが正しく取り付けられていません。 正しく取り付けてください。			
STATUS	0	赤点滅 (2秒点灯/2秒消灯)	温度エラー	温度プロテクタが動作しています。室温が高い場合			
POWER	<b>O</b> ()	オレンジ点灯		は、ノロシェクタを涼しい場所へ移動してくたさ			
STATUS	0	赤点滅 (4秒点灯/4秒消灯)	冷却ファンの停止	冷却ファンの回転が停止しています。販売店へ修理			
POWER	• ७	オレンジ点灯		を依頼してくたさい。			
STATUS	0	赤点滅 (6秒点灯/6秒消灯)	ランプエラー	ランプが点灯しません。1分以上待って再度電源を 入れてください。			
POWER	• ७	オレンジ点灯		それでも点灯しない場合は販売店にご相談ください。			

温度プロテクタについて -

プロジェクタ内部の温度が異常に高くなるとランプが消灯しPOWERインジケータがオレンジ色に点灯すると共にSTATUS インジケータが(2秒点灯/2秒消灯)点滅します。

同時に温度プロテクタが働いてプロジェクタの電源が切れることがあります。(この場合はインジケータは点灯しません。) このときは、以下のことを行ってください。

1 電源を切り電源プラグをコンセントから抜きます。

2 次の事項を確認し、必要な処置をしてください。 周囲温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。 エアフィルタにほこりがたまっていたら掃除してください。(100ページ参照)

3 プロジェクタの温度が下がるまで、約60分待ってください。

以上のことを行っても解決しないときは、販売店にご相談ください。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはお買い 求めの販売店またはNECフィールディング(株)支店・営業所にお問い合わせください。

このようなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない		33
	ランプカバーが正しく取り付けられていますか。	98
	内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源	
	は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。	101
映像が出ない	接続されている入力を選んでいますか。	40.50
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	27~32
	画像調整の明るさ、コントラストが最小になっていませんか。	52
	ノート型パソコンをご使用の場合、プロジェクタと接続してからパソコンの電	
	源をいれましたか。また、パソコンの設定が外部RGB出力端子へ出力されな	
	い設定になっていませんか。	39
	ノート型パソコンは、多くの場合、プロジェクタと接続した状態で電源を入れ	
	ないと外部RGB出力端子に信号が出力されません。	
	DVDブレーヤをRGB端子と接続しているとき、映像が出ない場合RGB/コン	
	ホーネントの選択を行っていますか。	66
	RGB人刀の場合、標準信号以外の信号か入刀されていませんか。	108
	合設たが止しく調整・設定されていまりか。	5.0
	[ナーダリビット]を1]つてくたさい。 PCR入力の提合 両面調整を正しく行っていますか	58
		56
映像が歪む	正しく設置されていますか。	37
	台形状に金む場合は台形金補止の調整を行ってくたさい。	53
映像がぼやける	レンズのフォーカスは合っていますか。	36
	投写画面とプロジェクタが正しい角度で設置されていますか。	37
	投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。	25.106
	レンズなどが結露していませんか。	
	気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学	
	部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待	
	5 <td></td>	
水平または垂直方向に映像が	RGB入力の場合、水平位置、垂直位置を正しく調整しましたか。	56
ずれて正常に表示されない	RGB入力の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。	
	パソコンの解像度を確認してください。	108
RGB入力で文字がチラつい	画像の自動調整をONにしてください。または画像の自動調整がOFF(手動)	
たり色がずれている場合	の場合はクロック周波数と位相を調整してください。	67.56
リモコンで操作できない	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	20
	ワイヤレスとして使用しているとき、リモコンと本体のリモコン受光部との間	-
	に障害物がありませんか。また、リモコンの有効範囲(7m)を超えていませ	
	んか。	20
	ワイヤレスとして使用しているとき、リモコン受光部が無効に設定されていま	
	せんか。	70
	マウス / SELECT ▼▲◀▶ ボタン、 R-CLICK/CANCEL ボタン、 L-	
	CLICK/ENTER ボタンをプロジェクタを操作するとき、リモコンがプロジ	
	ェクタモード ( PJ ボタンが赤く点灯)になっていますか。	23
インジケータが点滅する	インジケータ(LED)表示一覧をご覧ください。	101
	USBマウスが正しく取り付けられていますか。(マウスによっては使用できな	
しつちくリスか動作しない	いものもあります。)	79

# お手入れについて

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

キャビネットのよごれは・・・・・

毛羽立ちのすくない柔らかい乾いた布でふいてください。 汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

通風孔やスピーカ部のほこりを取り除く場合は、掃除 機のブラシ付きのアダプタを使用して吸い取ってくだ さい。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズ ルアダプタを使用することは避けてください。 通風孔にほこりがたまると、空気の通りが悪くなり内 部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こま めに掃除をしてください。設置場所にもよりますが 100時間を目安に掃除をしてください。

キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。

本体内部の掃除については、お買いあげの販売店またはNECフィールディング(株)支店・営業所にお問い合わせください。

(E

#### レンズのよごれは・・・・・

カメラのレンズと同じ方法で(市販のカメラ用ブローワーやメガネ用クリーニングペーパーを使って)クリーニングしてく ださい。その際レンズを傷つけないようにご注意ください。

キャビネットやレンズおよびスクリーンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。 また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因と なります。 はじめ

に

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー

操作

ビュー

ワを使う

お知らせとお願い

様

	型 名		MT1055J	MT1050J	MT850J			
方式								
主要部品		サイズ	1.3型MLA付き(×3枚)	1.3型(×3枚)				
		駆動方式	TFTアクティブマトリクス					
	液晶パネル	画 素 数	786,432画素 480,000画素					
			(1024ドット×768ライン)×3枚 (800ドット×600)					
		配 列	ストライプ					
│↓↓	投影レンズ		マニュアルズーム / マニュアルフォーカス					
	光 源		200W NSHランプ(160W エコモード時)					
	光学装置		ダイクロイックミラーによる光分離・クロスダイクロプリズムによる合成方式					
	「「「「」」、「」		最小30型(投写距離 1.3m・テレ時) 最小30型(投写距離 1.3m・テレ時)					
	画面 リイス		最大300型(投写距離 11.3m・ワイド時)	最大300型(投写距離 11.2m・ワイド時)				
	色再現性		フルカラー 1,677万色					
	音 声 出 力		1.0W×2 ステレオスピーカ内蔵					
	土本田油粉	水平	15 ~100 kHz					
	<u> </u>	垂直	50 ~120 Hz					
			ズーム、フォーカス(ともにマニュアル)					
	<b>囲 敕 烨 </b> 総		入力信号切換(RGB1 / RGB2 / S-ビデオ / ビデオ / ビューワ )、画像自動調整、画面拡大、					
			台形歪補正、画面位置調整、ミュート(映像/音声とも)、電源オン/オフ、					
			オンスクリーン表示/選択(明るさ、コントラスト、カラー*1、色相*1、シャープネス*1、音量)					
		信号方式	セパレート信号方式					
ア		映像信号	アナログ:0.7Vp-p / 75					
	入力信号	同期信号	セパレート:TTLレベル(正/負)					
グロ			シンクオングリーン:0.3Vp-p 負(映像:0.7Vp-p正)					
Ğ		音声信号	0.5Vrms/47k					
B λ	入力端子	映 像	RGB ミニD-Sub 15ピン×2(コンポーネント入力と共	用)				
畄.		音声	ステレオミニジャック×2					
	出力端子	映 像	RGB ミニD-Sub 15ピン					
		音 声	ステレオミニジャック(RGB / YCbCr / ビデオ共用)					
	最大表示解像剧	夏(横×縦)	1600 × 1200 (アドバンスド・アキュプレンドによる	表示)				
		信号方式	NTSC 3.58 / NTSC 4,43 / PAL / PAL60 / SECAM					
ビ	入力信号	力信号 映像信号	コンホシット:1.0Vp-p/75					
デオ			_ S 映像端子:Y信号(1.0 Vp-p / 75),C信号(0.28 Vp-p / 75)					
\ 		首声信号	0.5Vrms / 47k					
出	入力端子	映 像	RCA×1 S映像端子×1					
, · · ·			RCA (L/MONO. R)×1					
	出刀端子	首 声	人テレオミニシャック(RGB/YCbCr/ビテオ共用)					
	水平解像度		NTSC 500本(S-ビデオ人力時)					
	使用環境		動作温度 0~40 動作湿度 20~80%(ただし結露しないこと)					
			低仔温度 -10~50 保存湿度 20~80%(ただし結踏しないこと)     ▲ ○ ▲ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○					
	电 深							
<u> </u>	<u> </u>		300W (ノノノノエコモード时 310W) 291(値)。101(章)。276(團行)mm/容却如今まず)	291(幅)。121(章)。264(南)				
	所形当法 岳 昌		201(個)×121(同)×370(突1))IIIII(大此部召より) 6.0kg	×」2」(同)×304(尖1 50ka	」ノ==(大起部台みり)			
	貝 里		0.0Kg	JUSING				

\*1:NTSC/PAL/SECAM / ビデオ / コンポーネント入力時のみ調整可能です。

\*2:本製品は通産省の「家電汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に基づいた適合品です。 USB端子はUSB規格 Ver 1.0 に準拠、ただしUSBマウスのみ対応 液晶パネルの有効画素は99.99%以上です。0.01%以下の点欠陥が生じる場合があります。ご了承ください。 この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

![](_page_104_Figure_0.jpeg)

投写距離と画面サイズ一覧 \_\_\_\_\_\_

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、どのくらいのスクリーンを用意すればいいのか、また、目的の大き さで映すにはどのくらいの距離が必要かを知りたいときの目安にしてください。

フォーカス(焦点)の合う投写距離はレンズ前面から1.3m~11.2mです。この範囲で設置してください。

![](_page_105_Figure_4.jpeg)

#### 表のみかた

100型スクリーンに映すには表より、4.0m付近に設置することになります。

また、下の表はプロジェクタ底面からスクリーンの上端までが約1.6m必要となりますので、プロジェクタを置いた台から天 井までの高さやスクリーンを設置する高さが確保できるかの目安にお使いください。(図はプロジェクタを水平に調整した時) チルトフットにより上へ最大約10°上げることができます。

#### スクリーン呼び名と寸法表

![](_page_106_Figure_1.jpeg)

呼び名(型)	スクリーン幅(cm)	スクリーンの高さ(cm)
300	609.6	457.2
240	487.7	365.8
200	406.4	304.8
150	304.8	228.6
120	243.8	182.9
100	203.2	152.4
80	162.6	122.0
60	121.9	91.4
40	81.3	61.0
36	73.2	54.9

### デスクトップの例

下の図はデスクトップで使用するときの例です。 水平投映位置……レンズを中心に左右均等 垂直投映位置……(下表参照)

スクリーン呼び名	投写距離 L ( m )				寸法 H(cm)			
	ワイド時			テレ時			テレ・ワイド時同じ	
(型)	MT1055J	MT1050J	MT850J	MT1055J	MT1050J	MT850J	MT1055J/MT1050J	MT850J
30				1.29	1.29	1.30	3.4	3.2
40	1.43	1.43	1.45	1.74	1.73	1.75	4.5	4.3
60	2.19	2.18	2.20	2.65	2.63	2.65	6.8	6.5
80	2.94	2.92	2.95	3.56	3.52	3.55	9.1	9.7
100	3.70	3.67	3.70	4.46	4.41	4.45	11.3	10.8
120	4.45	4.41	4.45	5.37	5.31	5.35	13.6	13.0
150	5.59	5.53	5.58	6.73	6.65	6.70	17.0	16.2
200	7.47	7.40	7.45	8.99	8.89	8.96	22.7	21.6
240	8.98	8.89	8.96	10.81	10.67	10.76	27.2	26.0
300	11.25	11.12	11.21				34.0	32.4

![](_page_106_Figure_6.jpeg)

H はレンズ中心からスクリーン下端までの寸法です。

お知らせ

設計値のため、±5%の誤差があります。

はじめに

目

次

接続とセッティング

基本操作

メニュー 操作

ビュー ワを使う

お知らせとお願い

対応解像度一覧

録

				MT1055.	]
機種	解像度			MT1050J	MT850J
ビデオ (NTSC)	640 × 480	15.734	60.0		
ビデオ(PAL/SECAM)	768 × 576	15.625	50.0		
PC-9800シリーズ	640 × 400	24.8	56.4		
	640 × 400	31.5	70.1		
	640 × 480	31.5	60.0		
	640 × 480	37.5	75.0		
	800 × 600	37.9	60.3		
	800 × 600	46.9	75.0		
	1120 × 750	50.0	60.0		
	1024 × 768	56.5	70.1		
	1024 × 768	60.0	75.0		
	1280 × 1024	64.6	59.9		
PC-98NXシリーズ	640 × 350	31.5	70.1		
IBM PC/AT对心機	640 × 350	37.9	85.1		
DOS/V对応機	640 × 400	31.5	70.1		
	$640 \times 400$	37.9	85.1		
	720 × 350	31.5	70.0		
	720 × 400	37.9	85.0		
	720 × 400	31.5	70.0		
	$640 \times 480$	31.5	<u> </u>		
	$640 \times 480$	37.9	72.0		
	$640 \times 480$	37.0	75.0		
	800 × 600	43.3	563		
	800 × 600	37.0	60.3		
	800 × 600	16.9	75.0		
	800 × 600	40.3	72.2		
	800 × 600	53.7	85.1		
	$1024 \times 768$	48.4	60.0		
	$1024 \times 768$	56.5	70.1		
	1024 × 768	58.1	72.0		
	1024 × 768	60.0	75.0		
	1024 × 768	68.7	85.0		
	1152 × 864	67.5	75.0		
	1280 × 1024	64.0	60.0		
	1280 × 1024	80.0	75.0		
	1280 × 1024	91.0	85.0		
	1600 × 1200*	75.0	60.0		
	1600 × 1200*	81.3	65.0		
	1600 × 1200*	87.5	70.0		
	1600 × 1200*	93.8	75.0		
Apple Macintosh <sup>®</sup>	640 × 480	35.0	66.7		
	832 × 624	49.7	74.6		
	1024 × 768	60.2	74.9		
	1152 × 870	68.7	75.1		
	1280 × 1024	64.3	60.4		
	1280 × 1024	69.9	65.2		
	640 × 480		05.0		
	1024 x 769		95.0		
<b>FWSシリーブ</b>	1280 × 1024	64.6	59.0		
	1280 x 1024	75.1	71 2		
НР	1280 x 1024	78.1	72.0		<u> </u>
SUN	1152 × 900	61.8	66.0		
	1280 × 1024	81.1	76.1		
SGI	1024 × 768	49.7	60.4		
	1152 × 900	71.7	76.1		
	1280 × 1024	63.9	60.0		
HDTV (720p, 750p)	1280 × 720	33.6	60.0		
(1080i, 1125i)	1920 × 1080	45.0	60.0		
SDTV (480p, 525p)		31.5	59.9		
(480i, 525i)		15.7	59.9		

: 出荷時プリセット

:アドバンスド・アキュブレンド対応

: アドバンスド・アキュブレンドにより表示可能

:非対応

「出荷時プリセット」はその表示解像度 / 周波数の標準的な信号に合わせていますが、 パソコンの種類によっては調整が必要な場合があります。

ワークステーションとの接続に関しての詳細は、当社にお問い合わせください。 コンポジット同期信号などの場合は、正常に表示できない場合があります。 アドバンスド・アキュブレンド表示の場合、文字や罫線の太さなどが不均一になる場合 があります。

\* U-XGAはセパレート信号のみ対応です。
RGB INPUT端子のピン配列と信号名

### ミニD-Sub 15ピン(アナログ)入力端子

各ピンの接続と信号レベル



#### 信号レベル ビデオ信号: 0.7 Vp-p (アナログ) 同期信号:TTLレベル

ピン番号	RGB信号(アナログ)	YCbCr 信号	
1	赤	Cr	
2	緑またはシンクオングリーン	Y	
3		Cb	
4	接地		次
5	接地		
6	赤接地	Cr 接 地	
7	禄 接 地	Y 接 地	+立
8	青接地	Cb 接 地	按
9	非接続		1
10	同期信号 接地		セ
11	接地		リーデ
12	Bi-directional DATA (SDA) *		1
13	水平またはコンポジット同期		レガ
14	垂直同期		
15	Data Clock *		

\* RGB1 端子のみ対応

はじめに

外観図





単位:mm

形名 MT1050J / MT850J



はじめに



	型名			
リモコン	プレゼンテーションリモコンキット	PR50KIT		
ランプ	交換用ランプ	MT50LP		
天吊り金具	天井取付ユニット	MT40CM		
天吊りアダプタ	高天井用天吊りアダプタ	MT40CM/SA		
スクリーン	100型ビーズスクリーン	VL-SS100		
	80型広視野角スクリーン	VL-S80E		
	80型ハイコントラストスクリーン	VL-NS80		
	60型広視野角スクリーン	VL-S60E		
	60型ハイコントラストスクリーン	VL-NS60		
	40型広視野角スクリーン	VL-S40		
スイッチャ	RGB信号入力切替ユニット	VL-SW401		
分配器	RGB信号分配ユニット	VL-DA102		
書画カメラ	高解像度モニタカメラ	MT/C 850X		
伝送ユニット	RGB信号ワイヤレスユニット	VL-WU1		
ケーブル	マルチシンク10mケーブル	VL-CA10MD		
	アナログRGB信号ケーブル(2m)	VL-CA02MD*		
	コンポーネントビデオ接続ケーブル(3m)	VL-CA03V		
マウスレシーバー	リモートマウスレシーバ	VL-40MR		

\*相当品を1本標準添付しています。

保証と修理サービス

(必ずお読みください)

			はじ		
保証書	補修用性能部品の最低保有期間	ご不明な点や修理に関するご質問は	めに		
この商品には、保証書を別途添付 しております。 保証書は、必ず「お買いあげ日・ 販売店名」などの記入をお確かめ のうえ、販売店から受け取って いただき内容をよくお読みのあと 大切に保存してください。 	当社は、このプロジェクタの補修 用性能部品を製造打切後、最低8 年保有しています。 性能部品とは、その製品の機能を 維持するために必要な部品です。	製品の故障、修理に関するご質問は お買い上げの販売店またはNECフィ ールディング株式会社の支店・営業 所にお願いいたします。 各地の支店・営業所については、別 紙一覧表をご覧ください。	目次		
お買いあげ日から1年間です。 ただし、ランプは6ヶ月以内で1500 時間までです。	修理を依頼されるときは		接続とセッティン		

## 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(102ページ)に従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグ を抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

#### ご連絡していただきたい内容

品名		投映型フルカラープロジェクタ				
形	名	MT105	5J/N	IT1050J	/MT85	60 J
お買いあげ日			年	月	日	
故障の状	できるだけ具体的に					
ご住	所	付近の目	印なども	ら合わせて	お知らせく	ください
お名	前					
電話番						
訪問ご希望						
		•				
べんりメモ	お買い	\あげ店名				
			8(	)	-	

保証期間がすぎているときは一 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で 修理させていただきます。



熱・湿気・ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、 愛情点検 長年ご使用のプロジェクタの点検をぜひ! ときには安全性を損なって事故につながることもあります。 電源を入れても映像や音が出ない。 上下、または左右の映像がかけて映る。 このような 故障や事故防止のため、電源を切り、 映像が時々、消えることがある。 ご使用 症状は コンセントから電源プラグを抜いて、 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 中止 ありませんか 必ず販売店にご相談ください。 電源を切っても、映像や音が消えない。 内部に水や異物が入った。

基本操作

メニュー

操作

ビュ

Т

ワを使う

お知らせとお願い



# NEC NECビューテクノロジー株式会社

〒108-0014 東京都港区芝五丁目37番8号 住友三田ビル 営業本部 国内営業部 ☎(03)5232-6148(ダイヤルイン)